

- 4 現ニ製鹽セサルモノノ認定ノ當否及認定書記載方ノ當否
同(4)中(4)ヲ削リ(3)ノ次ニ左ノ二號ヲ加フ
 - 4 法第四條第一項本文及但書區分適用方ノ當否
 - 5 現ニ製鹽セサルモノノ認定ノ當否及認定書記載方ノ當否
同(5)及(タ)5ヲ共ニ左ノ通改ム
 - 5 交付金額ハ協議額又ハ鑑定額ト符合スルヤ
同(タ)ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ
 - レ 製鹽地整理交付金集計表ニ付テハ左記事項ノ當否
 - 1 一人トシテ集計スヘキモノヲ數人トシテ集計シ又ハ數人トシテ集計スヘキモノヲ一人トシテ集計セルモノナキヤ
 - 2 國債、現金ノ區分ニ誤謬ナキヤ
 - 3 記入方ハ適當ナリヤ
- 第六條第六號、第八條第二號、調查要項三、同(六)(4)及同(十一)(カ)中「納付鹽賠償金額調書」トアルヲ「法第二條第三號、賠償金額調書」ニ改ム

第二節 明治四十三年度整理監督

調査員及調査區域決定、調査囑託員選定、鑑定人及鑑定區域決定、標準價格評決書審査、交付金見込額、交付金下付物件ノ範圍ニ關スル省議決定、製鹽地廢止認定、調査上ノ注意及報告、調査ニ關スル疑義決定、出張監督、準備調査監督事蹟、豫備調査監督事蹟、本調査監督事蹟、事務取扱方ニ關スル通牒

調査員及調査區域ハ支局長ヲシテ適當ニ之ヲ定メシメ手續第十五條ニ依リ本局ヘ報告セシメ本局ハ之ニ據リ其ノ當否ヲ調査シタリ調査區域ハ支局直轄地又ハ一出張所派出所ノ管内ヲ一區域トスルノ方針ナリシモ製鹽狀態又ハ地方ノ情況異ル爲若ハ相接近シ其ノ情況酷似セルモノニシテ區分又ハ合併ヲ便宜ト認メタルモノハ其ノ儘之ヲ承認シタリ調査員ハ各出張所長出張所員ノ外支局員一名ヲ加ヘ三名ヲ通常トナセシモ調査區域ノ廣狹、調査物件ノ多少ニ依リ或ハ二名ニテ

十分ノモノアリ或ハ三名ニテ不足ノモノアリ是等ハ相當ニ査定ヲ加ヘ支局長ニ於テ四人乃至六人ノ多キヲ指命セムトシタルモノノ如キハ再考ヲ促シ之ヲ減員セシメ結局四人ヲ超ユルナカラシメタリ又出張所長ニシテ病氣ノ爲又ハ煙草事務ノ爲調査事務ノ劇務ニ當リ難キモノノ如キハ事情ヲ查察シテ他ノ出張所員ヲシテ之ニ代ラシメタリ其ノ他當業者トノ間ニ特別ノ關係アル者調査地出身ノ者又ハ調査員トシテ地位ノ十分ナラサル者ノ如キハ何レモ之ヲ忌避シ變更セシメタリ調査員ノ指定人員ニ關シ各支局長へ通牒シタルモノ左ノ如シ

甲第一六二三號收納部長依命通牒、專賣支局長宛（明治四十三年六月二十八日）

製鹽地整理調査員ハ一調査區域ニ付支局長一名出張所員二名合計三名ヲ以テ大體ノ標準トナスヘキ儀ニ有之候處往々多數ノ調査員ヲ指命シ又ハ實際ノ必要ナキニ拘ラス各調査區域一様ニ三名ノ調査員ヲ指命セラレタルヤニ認メラルル向モ有之右ハ旅費ノ關係モ有之候條調査區域ノ廣狹、調査物件ノ多少等ニ鑑ミ前記ノ標準ニ基キ適實ニ之ヲ定メ調査上支障ナキ場合ハ二人ニ止ムル様致度右ニ關シ既ニ申報ノ向ニシテ變更ヲ要スルモノ有之候ハハ此ノ際至急申報相成度

調査囑託員ハ一府縣二人ヲ限度トシ主トシテ調査上困難ト認ムヘキ製鹽地ノ加工利用ニ關シ調査ヲ囑託スルコトトナシタルハ既述ノ如シ其ノ推舉ハ一般ノ方針トシテハ府縣ノ技術者ヨリ舉グルコトトセルモ撫養及鹿兒島兩支局ハ禁止後ニ於ケル製鹽地ノ加工調査ヲ要スルコト少キモノニ在リテハ寧ロ地方ニ於ケル聲望家ノ意見ヲ求ムルノ利アルヘキコトヲ認メ地方ノ事情ニ通セル識見家ニモ之カ囑託ヲ爲スヘキコトヲ承認シタリ其ノ他神戸支局名古屋支局ノ如キ調査事項各方面ニ涉レル場合ハ一縣ニ於テ特ニ三人ノ囑託員ヲ承認シタリ然レトモ何レノ場合ニ在リテモ一府縣ニ於テ一定ノ範圍内ノ謝金ヲ以テ之ニ當ラシムヘキ限度ニ於テ之カ増員ノ承認ヲ與ヘタリ

鑑定區域ハ製鹽地隔絶シ各狀況ヲ異ニシテ各地ニ通スル鑑定人ヲ得難キ場合又ハ合併鑑定ヲ便トスル場合ハ支局長ノ稟議ニ依リ其ノ分合ヲ承認シタリ又二稅務署管内ニ跨レル場合ハ稅務官

吏ヨリ選定スル鑑定人ニ限り其ノ一鑑定区域内ニ於テ稅務署管轄ノ異ル毎ニ交替セシムルコトヲモ承認セリ又水戸支局ノ如キ機械的裝置多キ製鹽地ニ在リテハ機械ニ關スル技能アル者ヨリ選定ノ要アリシ爲本局ニ於テ之カ選定ヲ爲シタルモノアリ又鑑定人ハ普通五人ヲ定員トナセルモ其ノ必要ナキトキハ撫養支局安藝中村出張所ノ如キハ三人ト爲スコトニ承認シ三春支局青森出張所ノ如キハ調査物件ノ種類上必要ト認メ一人ヲ加へ六人ト爲サシメタルモノアリ又支局長内申ニ係ル鑑定人中位置低キ爲變更ヲ可トスルモノ民間ヨリ選出シタルモノニシテ調査物件ニ對シ忌避スヘキ事情アルモノ鑑定人間ニ於テ互ニ相容レサルモノノ如キハ總テ之ヲ否認シ支局長ヲシテ再考セシメタリ其ノ他鑑定人ハ豫備員ヲ豫選シ承認ヲ受ケ置キ實際鑑定ニ臨ミ正鑑定人ニ故障ヲ生シ從事スル能ハサル場合應急任命ノ準備ヲ爲サシムル方針ヲ採リ鑑定事務ノ進行ニ支障ナカラシムルコトヲ期シタリ此ノ他專賣官吏ヨリ豫選シタル正鑑定人豫備鑑定人トモ俄ニ事務ノ都合ニ依リ鑑定ニ從事スル能ハサリシ爲新ニ他ノ專賣官吏ヨリ選定シ鑑定ニ從事セシメ後事後承諾ヲ與ヘタルモノアリキ

標準價格評決書ハ調査著手ニ先タチ調査員ヲシテ作成セシメ各支局長ハ査閱ノ上之ヲ本局ニ報告スルノ順序ナルヲ以テ本局ハ其ノ提出ニ從ヒ特ニ之カ審査ニ意ヲ用ヒ一々其ノ内容ニ就キ精細ナル審査ヲ加ヘタリ然ルニ土地ノ利用方法加工設計其ノ工費及建物建設費等ノ調査ノ如キハ調査上ノ研究資料ノ蒐集等非常ノ苦心ト能力トヲ要スルモノアリ爲ニ概シテ所期ノ時日迄ニ提出ノ運ニ至ラサリシハ誠ニ已ムヲ得サリシモノト認ム而シテ其ノ評決書作成方ニ在リテハ或ハ様式ヲ謬レルモノアリ内容ノ不十分ナルアリ違算ノモノアリ説明ヲ缺ケルアリ甚キハ解釋ヲ誤レルアリテ一々附箋ヲ以テ當該支局ニ回付シ再調セシメタリ加之各地各様ニシテ精粗一ナラサルアリ算出方法區々ニ涉リ之カ統一ハ至大ノ難事ナリシカ返付ノ書類ハ支局長ヲシテ附箋ニ對

シ再調セシムルト共ニ出張監督員ヲシテ實地ニ就キ一々是正セシメ以テ之カ完成ヲ期シタリ
交付金額ハ兩年度ヲ通シテ法律ニ於テ制限シタル三百二十萬圓ノ範圍内ニ於テ豫定ノ整理ヲ遂
行セサルヘカラス是實ニ整理施行上最緊切ナル要項ト爲ス此ノ點ニ付テハ未直ニ計畫調査ノ數
ヲ以テ安シシ得ヘカラサルモノアリ殊ニ法令ノ發布ニ伴ヒ調査上多少相違ヲ生スヘキモノアル
ニ依リ先以テ準備調査ニ於テ更ニ之カ計算ヲ再査セシメタリ然ルニ其ノ調査額ハ計畫當初見込
額百六十四萬八千三百九十八圓四十五錢ニ對シ百四十三萬四千四百八十三圓八十一錢一厘ノ見
込ト爲リシヲ以テ大體ニ於テハ豫定ノ進行ニ支障ナキコトヲ認メタルヲ以テ之ニ據リ調査ヲ進
行シ其ノ調査ニ際シテハ支局長ヲシテ其ノ總見込額ノ範圍内ニ於テ彼是勘案ヲ加ヘ増減ノ餘地
ヲ與ヘ以テ管内各地ノ權衡ヲ顧ミ適當ノ裁量ヲ爲サシメタリ而シテ豫備調査結了後更ニ其ノ調
査額ヲ報告セシメタルニ其ノ額百三十五萬六千四百五十六圓三錢五厘ニ歸著シ準備調査ニ比シ
七萬八千二十七圓七十七錢六厘ノ減額ヲ來スニ至リタリ
斯クシテ本調査ニ著手セシメ鑑定ニ付スヘキモノニ在リテハ其ノ調査ノ根據ニ付鑑定人ヲシテ
異議ヲ挾ムノ餘地ナカラシムル迄ニ之カ算定ヲ精確ナラシムルト共ニ協議ニ際シテハ申請者ヲ
シテ調査ノ精密ニシテ公平ナルコトヲ認識セシメ協議ノ不調ニ至ルカ如キコト無カラシメ以テ
調査ノ完璧ヲ期セシモ申請者ハ其ノ私情ニ馳セ主張ノ誇大ナルモノアリテ容易ニ協議額ニ應セ
サルモノアルヲ免レサルヘク斯ノ如キ場合ニ於テ調査價額ヲ超過スル爲直ニ協議不調ニ終ラシ
ムルハ元々價額ノ決定ヲ協議ニ據ラシムルノ法律ノ精神ニ非サルヲ以テ此ノ如キ場合ニ於テハ
支局長ヲシテ機宜ノ措置ヲ以テ巧ニ折衝シテ當事者ヲシテ調査ノ原案ニ信賴セシムルノ手段ヲ
採ラシメ又其ノ豫備調査ノ際ニ於ケル價額ノ認定又ハ計算ニ過誤アルヲ發見シタルカ若ハ調査
物件ノ變動アリタルトキハ正規ノ手續ニ依リテ調査額ヲ變更シ價額ノ決定ヲ爲サシメタリ斯ク

シテ本調査後ニ於テ確定シタル交付金額ハ實ニ百三十六萬四千六百二十二錢ニシテ結局計畫當初ノ見込額ニ對シ二十八萬三千七百九十六圓十三錢ヲ減スルヲ得タルハ頗ル良好ナル成績ト謂フヘシ

交付金ヲ下付スヘキ製鹽地及建物ノ範圍ハ省令第三條及第四條ニ於テ之ヲ規定セルモ元來普通ノ狀態ヲ基礎トシテ制定シタルモノナルヲ以テ實地調査ノ進行ニ伴ヒ現出セル狀態ノ異例ナルモノニ在リテハ之カ適用上權衡ヲ失フノ嫌アルモノアリテ規定ノ精神ニ付之カ解釋ヲ定ムルノ要アルモノアリ是等ハ各省議ヲ以テ之カ解釋ヲ決定シタリ即チ

(一) 鹹水貯藏ノ建物ハ煎熬場敷地又ハ之ニ接近セル敷地内ニ設ケアルモノ普通ナルモ間々煎熬場ヲ離レタル採鹹地内又ハ之ト接近セル地區内ニ存在スルモノ有リ製鹽地整理法ニ於ケル製鹽地又ハ建物トシテハ權衡上何レモ同一取扱ヲ爲シ交付金ヲ給付シ然ルヘキモノト認メ採鹹地内又ハ之ト接近セル地區内ノ建物ハ第四條中煎熬場ト同一構内ニ準スヘキ場所ト謂フ内ニ包含スヘキモノトシテ取扱フコトヲ至當トシ

(二) 尙鹹水溜ヲ使用セスシテ槽又ハ桶等ニ鹹水ヲ貯藏シ煎熬場ノ構外ニ之ヲ藏置セルアリ殊ニ鹹水ノミノ製造ヲ爲ス者ニ在リテハ煎熬場又ハ之ト同一構内ト見ルヘキ土地ナクシテ鹹水貯藏用容器ヲ藏置セルアリ是等ハ鹹水溜ト其ノ取扱ヲ異ニスヘキモノニ非サルヲ以テ鹹水貯藏用容器ニシテ採鹹地又ハ之ト接近セル地區内ニ在ルモノハ其ノ藏置ノ敷地及建物ハ省令第三條ノ製鹽地及第四條ノ建物ニ包含スルモノトシテ取扱フコトトナシ

(三) 鹹水貯藏ノ外鹹砂貯藏ヲ爲スモノ鹿兒島支局管内ニ在リテ是亦煎熬場構外ニ存在セリ元來鹹砂貯藏ハ鹹水トシテ貯藏スル代ニ鹽分附著ノ砂ヲ貯藏スルニ外ナラスシテ之ニ要スル建物及敷地ハ鹹水トシテ貯藏スルトセハ同一ニ必要ニシテ特ニ増置スヘキモノニ非サルニヨリ鹹砂貯藏

ハ鹹水貯藏ト同一取扱ヲ爲シ當然ノモノニシテ省令中製鹽地ニ在リテハ鹹水ノ貯藏ニ專用スルモノ(第四條)ト有ルモ鹹砂貯藏ノ建物及敷地亦土地(第三條)建物ニ在リテハ鹹水ノ貯藏ニ專用スルモノ(第四條)ト有ルモ鹹砂貯藏ノ建物及敷地亦之ニ準スヘキモノト解シ取扱フコトトシ

(四) 尙又鹹泉製鹽ニ鹹泉井ノ上家アリ海水直煮製鹽ニ海水汲揚場ノ上家アリ是等ノ上家ハ何レモ製鹽ノ原料タル鹹泉又ハ海水ノ汲揚ニ必要ナル建設物ニシテ普通ノ状態ニ於テ之ヲ缺クヘカラサルモノニシテ鹽田ヲ用ヒサル是等ノ製鹽方法ニ在リテハ汲揚操作ハ其ノ主腦操作タル煎熬ニ聯系スルモノト認メラルルヲ以テ汲揚装置ヲ施シタル場所ハ煎熬場ノ延長ト認メ之ニ要スル建物ハ省令第四條ノ煎熬場ニ包含スルモノト解シ取扱フヲ相當ナリトシ左ノ通牒ヲ發シタリ

甲第一七一五號收納部長依命通牒、專賣支局長宛 (明治四十三年七月七日)

本年五月大藏省令第二十號(明治四十三年法律第四十八號施行規則)中第三條ノ製鹽地及第四條ノ建物ニハ左ノ土地又ハ建物ヲ包含スルモノト解釋スヘキコトニ省議決定候ニ付御承知相成度

- 一 採鹹地及之ト接近セル地區内ニ在ル鹹水溜ノ建物
- 二 採鹹地及之ト接近セル地區内ニ在ル鹹水貯藏用容器置場ノ敷地及其ノ建物
- 三 煎熬場ト同一構内又ハ之ニ準スヘキ場所(採鹹地及之ト接近セル地區ヲ含ム)ニ於ケル鹹砂貯藏場ノ敷地及其ノ建物
- 四 鹹泉井ノ上家及海水直煮製鹽ニ於ケル海水汲揚場ノ上家

又省令第九條第二號ニ「交付金ヲ下付スヘキ物件カ交付金下付決定前ニ滅失又ハ毀損シタルトキ」トアル中交付金下付決定前トハ文理上專賣局長官カ法令ニ依リ前記決定價額ニ基キ申請ニ對シ交付金ノ下付ヲ決議シタル日附ノ前日以前ヲ謂フモノト解シ之ニ依リ取扱方ヲ定メタリシモ右ハ省令ノ精神ヨリ觀察シ交付金ヲ下付スヘキ物件ノ價額決定前即チ鑑定ニ付スヘキ場合ニ在リテハ同第十四條ニ依ル決定前ヲ協議ニ依ル場合ニ在リテハ協議ヲ調ヘタル日ノ以前ヲ謂フモノト解スルヲ相當トシ省議ノ決定ヲ經前局議ヲ繼シテ各支局長ニ對シ左ノ事項ヲ通牒シタリ

甲第二六五六號收納部長依命通牒、專賣支局長宛 (明治四十二年十一月一日)

客月十三日附甲第二四五二號ヲ以テ及通牒候製鹽地整理事務取扱方ニ關スル注意事項第三項左記ノ通訂正致候條御了知相成度

明治四十三年大藏省令第二十號第九條第二號中交付金下付決定前トアルハ交付金ヲ下付スヘキ物件ノ價額決定前即チ鑑定ニ付スヘキ場合ニ在リテハ同第十四條ニ依ル決定前ヲ協議ニ依ル場合ニ在リテハ協議ヲ調ヘタル日ノ以前ヲ謂フモノトス

製鹽地ノ廢止認定ハ當事者ニ對シテ重大ノ處分ニシテ之カ認定方ニ對シテハ事務取扱心得及注意事項等ニ於テ指示スル處アリシモ實際ニ就キテハ其ノ認定頗ル困難ナルモノ尠カラヌ且又製鹽設備ノ稍大ナルモノ鹽田面積ノ廣キモノニ在リテハ其ノ影響スル所輕カラサルヲ以テ當事者ノ陳訴ヲ見ルニ至レリ水戸支局管内ニ在リテハ前章既ニ記述セルカ如ク海水製鹽ニシテ休止ノ状態ニ在ルモノアリ之カ認定ニ付吏員ヲ特派シ實地ヲ踏査セシメ其ノ認定ヲ判定セシメ三春支局ニ在リテハ中村出張所管内ニ於テ約三十町歩ニ渉ル荒廢鹽田アリ是亦支局ニ於ケル取扱ニ對シ物議アリシヲ以テ出張監督官ヲシテ出張ノ途次特ニ取調ヲ爲サシメ廢止認定ヲ是認スルコトトナシタリ此ノ他廢止ノ認定ニ對シ何等苦情ヲ唱フル者ナカリシハ一面其ノ認定ノ當ヲ得タルモノナリシコトヲ知ルニ足ラム

調査事務漸ク進行シ本調査ニ入り外部ニ對スル交渉ヲ開始スルニ及ヒテハ殊ニ當事者ニ對スル態度ニ注意シ且交付金下付物件竝之カ價額算定等ニ關シ當事者ヲシテ誤解ナカラシムルコト切要ナルヘキヲ思ヒ特ニ左ノ注意ヲ爲シタリ

甲第二五九號收納部長依命通牒、專賣支局長宛（明治四十三年十月二十四日）

製鹽地整理施行ニ付テハ交付金ヲ下付スヘキ物件ノ種類、數量ノ定メ方及交付金ノ算定方等ニ付豫メ當事者ノ誤謬ヲ防キ平靜ノ裏ニ圓滿ニ整理ヲ了スルコトニ特ニ御留意相成居候事ト確信致シ候處本調査ニ方リテハ當事者ト接觸スルノ機會モ愈多カルヘク殊ニ價額ノ協議ノ如キハ最慎重ヲ要スヘキ事項ト認メ候條向後整理事務施行ニ付テハ特ニ其ノ邊ノ注意ヲ篤クシ當事者トノ應接ハ必責任アル者ヲシテ之ニ當ラシメ其ノ言語態度ノ如キ苟モ粗暴ニ流レサル様嚴ニ警戒相成度

又調査ノ進行ニ伴ヒ各地ノ狀況ヲ詳ニスルハ監督上必要ナルヲ以テ數回ニ互リ左ノ通牒ヲ發シ監督ニ便セリ

甲第一九四八號收納部長通牒、專賣支局長宛（明治四十三年八月十一日）

製鹽地整理ニ關スル豫備調査ニ付テハ豫定ノ計畫通著々進行致シ居候事ト存候處其ノ進行ノ模様及當業者ノ動靜等承知致度ニ付調査完了迄ハ調査ニ關ス

ル狀況時々報告相成候様被致度

甲第二三八六號收納部長依命通牒、專賣支局長宛（明治四十三年十月七日）

製鹽地整理調査ニ關スル進行ノ模様及當業者ノ動靜等ニ付テハ本調査完了迄ハ旬報トシテ詳細申報方御取計相成度尙此ノ際ニ於ケル監視取締ハ最注意ヲ要シ其ノ如何ハ累ヲ後日ニ貽スノ慮モ有之候ヘハ製鹽禁止ノ當初ニ於テ周到ノ用意ヲ以テ機宜措辦シ遺算ナキ様御配慮置可相成

甲第二七九三號收納部長依命通牒、專賣支局長宛（明治四十三年十一月十八日）

製鹽地整理調査ニ關スル進行ノ模様及當業者ノ動靜等ニ付全般ノ狀況ヲ同一期間ニ於テ詳知スルノ必要有之候趣旨ニテ客月七日附甲第二三八六號ヲ以テ旬報トシテ詳細報告可相成様通牒セシニモ拘ラス其ノ期間ハ二旬ニ跨リタルモノ一句ノ中央ニ涉リタルモノ等區々ニシテ同一期間ノ狀況ヲ總括シテ見ルコト能ハス又一部ノ報告ニ止メタルモノ全部ノ梗概ヲ報告シ其ノ事實ハ那邊ニ存セルヤ不明ナルモノ等アリテ狀況ヲ觀察スルコトヲ得サルニ付爾後ハ左記ノ事項御留意ノ上申報相成度

一 上、中、下ノ三期ニ分チ當該期ノ狀況ヲ遅クトモ次期迄ニ旬報スルコト但シ重要事件又ハ參考トナルヘキ事項ニシテ急ヲ要スル場合ハ其ノ都度報告スルコト

二 旬報ニハ價額ノ協議、鑑定、當業者ノ動靜、検査票札貼付、監視取締等ノ如キ各部門毎ニ狀況ヲ詳記スルコト

三 次期ノ狀況カ前期ト大差ナキ場合ニ於テモ單ニ前報告ノ通ト爲サスシテ可成其ノ要領ヲ記述スルコト

四 調査額、申請額、協議價額等ノ増減ニ由リ荷モ交付金ニ關係ヲ及ボスモノハ必數字ヲモ記載スルコト

五 第二項ノ各部門毎ニ直轄又ハ出張所別ニ狀況ヲ列記スルコト

右ニ依リ各支局ヨリ提出スル報告ハ各出張監督員ノ監督報告ト共ニ調査ノ進行及其ノ狀況ヲ審ニシ依テ以テ本局ニ於テ一般ノ計畫ニ資スルト共ニ各支局ニ對シテハ處理ヲ要スヘキモノ又ハ注意ヲ要スヘキモノ等ハ一々通牒ヲ發シ機ヲ失ハス之ニ對スル措辦ヲ爲サシムルコトトセリ

右ノ外調査ニ關スル疑義照會ニ對シ支局長ヘ回答シタルモノノ内主要ナル事項ヲ抄録スルコト

左ノ如シ

- 一 製鹽地整理事務ハ派出所ニテ之カ取扱ヲ爲スモ差支ナシ尤出張所長其ノ衝ニ立チ掌理スヘキハ勿論ナリ（七月四日甲第一六五六號收納部長回答對鹿兒島支局長）
- 一 手續第七條ニ依リ作成スヘキ地圖ハ約二万分一位ニシテ大體ヲ記入シタル概略ノ地圖ニテ同條所定ノ事項位ヲ記入シ置カハ足レル次第ニテ強テ多額ノ經費ヲ支出スルノ要ナシ（同前）
- 一 製鹽地整理事務取扱心得三十一ノ場合ニ本調査ヲ省略シタルトキハ手續第三十五條第二項ニ依リ取扱フヘキモ協議ノ有無ニ付後日紛議ナシト認メラルル場合ニ限申請書餘白ニ取扱心得三十一ニ依リ何月何日調査済ト記載シ整理スルモ差支ナシ（十月十日甲第二四〇七號收納部長回答對東京支局長）

一 明治四十二年ハ自家用鹽ノ製造シ同四十一年ハ全然製鹽ヲ爲ササリシ場合其ノ製鹽地ノ價額ハ法第五條ニ依リ鑑定ニ付スヘシ（十月十日甲第二四

○八號收納部長回答對神戶支局長)

一 法定代理人ノ證明書及土地臺帳謄本ハ一通ノ申請書ニ添附シアリテ他ノ申請書ニモ關係シ必要ノ場合ニハ他ノ申請書ニハ其ノ旨ヲ附記シ置キ差支ナシ(十月十日甲第二四二二號收納部長回答對鹿兒島支局長)

一 手續第三十五條ニ依リ協議スヘキ價額ハ見積價額ヨリ禁止後見込價額ヲ控除シタ差額ナルヲ以テ見積價額ト禁止後見込價額トヲ區分シテ各別ニ高低ヲ認ムルヲ要セス其ノ差額ノ多寡ヲ以テ調査スヘシ製鹽地ノ價額調査亦之ニ準スヘシ(十月十五日甲第二四八七號收納部長回答對熊本支局長)

一 鑑定人實地ニ臨マサルモ任意ニテ鑑定書ニ連署スルハ別ニ差支ナシ(十月二十五日甲第二八三三號收納部長回答對水戸支局長)

一 製鹽地整理事務取扱心得三十一ニ依ル本調査省略ハ物件ノ價額調査ヲ省略シテ差支ナキノ趣旨ニシテ本調査手續ノ全部ヲ省略シ得ルノ意味ニ非ス(十月二十五日甲第二五七七號收納部長回答對鹿兒島支局長)

一 交付金下付申請者ヨリ既ニ承諾書ヲ提出シ又ハ協議濟ノ整理ヲ了シ事務取扱上後日ニ於テ支障ナシト認メタル物件ハ省令第八條ノ承認ヲ與ヘ差支ナキモ物件ニ依リテハ讓渡又ハ位置、形狀ノ變更後尙取締ヲ要スヘキモノモ有之ヘクニ付是等ニ對シテハ豫メ手續第五十七條ノ書面ヲ徵スル相當取締ヲ爲スヘシ(十一月十七日甲第二七八六號收納部長回答對水戸支局長)

一 支局調査額ヲ標準トシ鑑定價額ヲ協定セシ場合ハ手續第四十五條ノ標準ハ別ニ作成セスシテ差支ナシ(十二月二日甲第二八八一號收納部長回答對撫養支局長)

一 鹽又ハ鹹水製造禁止ノ際ニ於ケル鹽又ハ鹹水製造者カ法第二條第一號第二號交付金下付申請書提出後死亡セシトキハ省令第八條第二項ニ準シ相續ノ申告ヲ爲サシメ交付金ヲ下付スヘキコトニ取扱フヘシ(十二月六日甲第二九一五號收納部長回答對撫養支局長)

一 手續第三十五條ニ依ル價額ノ協議ヲ爲ス場合ニハ法定代理人ノ同意ヲ要スヘクニ付後見人ノ選定ヲ爲サシムルコトヲ要ス(十月三十一日甲第二六四三號收納部長回答對撫養支局長)

一 本年大藏省令第三十六號第一條ニ鑑定ニ從事シタルヒトアルハ鑑定人カ其ノ職務ニ從事シタルノ義ト解スヘク就キテハ其ノ用務ニ關シ打合若ハ旅行中ハ手當ヲモ支給スヘキ儀ト了知アリタシ但シ選任ノ爲ニ召喚スル場合ハ旅費ノミ支給スヘキモノトス(十二月十二日丙第五三七五號計理部長回答對熊本支局長)

製鹽地整理ハ其ノ事業ノ性質極メテ具體的ナルヲ以テ單ニ書面ニ據ル監督ヲ以テ其ノ統一確實ヲ期スルハ不可能ト認メ實地ニ就キ充分ノ監督ヲ執行スルコトトナシ支局調査ノ區分ニ應シ準備監督、豫備調査監督、本調査監督ト爲シ本局員ヲシテ各支局ニ出張監督セシメタリ而シテ準備調査監督ニ在リテハ各支局出張所共調査ノ豫習ヲ爲シ評決書ヲ假成シタル後本局ニ於テ豫メ指定セル地ニ支局長以下調査主任ヲ會セシメ調査上ニ關スル疑義竝諸般ノ打合ヲ爲スト共ニ調査ノ範例ヲ講セシムルコトトシ本局員之ニ臨ミテ一切ノ指示監督ヲ爲サシメ豫備調査ニ在リテハ監督スヘキ局所竝製鹽地ヲ定メ之ヲ當該支局ニ通達シ支局長又ハ其ノ代理官ヲ會同セシメ本局監督員ノ指示ヲ受ケシムルコトトシ監督員ハ調査ニ關スル書類ヲ査閱スルト共ニ調査上ニ關シ注

意スヘキ事項ヲ指示シ一方實地ニ就キ調査ノ當否ヲ審判セシメ本調査ニ至リテ亦豫備調査ト同一方法ニ依リ出張監督セシメタリ但シ支局調査ノ進行豫定ノ如クナラサリシ爲豫期ノ審査ヲ要スル書類ノ調成少キモノ多クシテ調査書類ノ作成ニ於テ満足ナル成績ヲ見ルニ至ラサリシハ遺憾トセリ

整理地ハ一府二十八縣ニ跨リ北ハ青森ヨリ鹿兒島ノ南端ニ及ホシ其ノ區域甚廣遠ナルヲ以テ調査ノ監督ハ準備豫備本調査ノ各期共之ヲ三方面ニ區分シ東北ヲ第一方面トシ關西北陸及四國ヲ第二方面トシ九州一圓ヲ第三方面トシ各方面共高等官一名ニ判任官二名ヲ附シ出張執行セシメタリ而シテ監督員ハ各期毎ニ其ノ監督方面ヲ更メ整理地全般ノ事情ヲ通觀シテ偏見ニ流ルルノ弊ヲ避ケシメ且各地調査ノ統一ヲ失ハサラシムコトヲ期シタリ

監督員ノ各方面ニ出張セムトスルヤ專賣局長官ハ特ニ各出張員ニ對シ懇ニ左ノ訓示ヲ爲セリ
製鹽地整理ハ鹽專賣制度上ニ於ケル重大ノ事務ニシテ特ニ慎重ナル注意ヲ要シ之カ監督ニ當ル者ハ熱心ニ丁寧ニ綿密ニ又確實ニ聊モ調査上遺算ナカラムコトヲ期スヘシ唯ソレ長期間ニ互リテ非常ノ精勵ヲ要ス而シテ事務ノ進行ニハ各員及調査員ノ健康ニ待タサルヘカラス特ニ其ノ健康ヲ祈ル云々

整理事務ノ監督ニ關シテハ之ニ從事スヘキ本局員ヲシテ法規ノ適用ニ關スル研究竝調査方等ニ付十分ノ打合ヲ爲サシメ來レルモ今ヤ監督ノ爲各方面ニ分派スルニ先チ同一地ニ於テ實地研究ヲ爲シ調査上ノ豫習ヲ爲サシムルヲ可トシ總テノ監督出張員ヲシテ東京支局ノ監督ニ立會參列セシメ尙管内大師河原村ノ製鹽場ニ臨ミ製鹽地建物設備器具器械等總テ其ノ實物ニ就キ諸般ノ問題ヲ研究シ調査方ノ打合ヲ爲サシメ專賣局長官及收納部長ハ特ニ出張視閲シ親ク指導ヲ爲シ以テ監督上ノ統一ヲ期セシメタリ尙監督員出張ニ際シテハ關係アル地方官廳又ハ場合ニ依リ稅

務官署等ニ出頭セシメ豫テ内議セル事項ニ付整理執行上ニ關スル打合ヲ爲サシメ意思ノ疏通ヲ
 缺カサルコトニ注意セシメタリ

準備調査豫備調査本調査ノ各期ニ於ケル監督員及其ノ出張場所出張時日等左ノ如シ

監督員		豫備調査監督	監督期間		監督區域			監督員	
監督員	補助員		自	至	支局	打合場所	實地調査場所	監督員	補助員
第一方面		豫備調査監督	自六月一日	至六月二十二日	東京支局	東京支局	大師河原村	監督員 參事 河野巖男	補助員 書記 新山憲忠
第一方面			支局	打合場所	實地調査場所	東京支局	大師河原村	監督員 主事 富澤充	補助員 書記 堀田盛太郎
第一方面			支局	打合場所	實地調査場所	東京支局	大師河原村	監督員 技師 奧健藏	補助員 書記 八尾祿郎
第二方面		豫備調査監督	自六月十一日	至六月二十三日	東京支局	東京支局	大師河原村	監督員 主事 富澤充	補助員 書記 堀田盛太郎
第二方面			支局	打合場所	實地調査場所	東京支局	大師河原村	監督員 技師 奧健藏	補助員 書記 堀田盛太郎
第二方面			支局	打合場所	實地調査場所	東京支局	大師河原村	監督員 技師 奧健藏	補助員 書記 堀田盛太郎
第三方面		豫備調査監督	自六月十四日	至六月二十四日	東京支局	東京支局	大師河原村	監督員 技師 奧健藏	補助員 書記 堀田盛太郎
第三方面			支局	打合場所	實地調査場所	東京支局	大師河原村	監督員 技師 奧健藏	補助員 書記 堀田盛太郎
第三方面			支局	打合場所	實地調査場所	東京支局	大師河原村	監督員 技師 奧健藏	補助員 書記 堀田盛太郎

監督區域及場所																												
三春			水戸				東京			支局																		
盛出張所	氣仙沼出張所		渡波出張所	中村出張所			平出張所	助川出張所	水戸支局	横濱出張所	行徳出張所	一宮出張所	内務調査	調査														
越喜來村	赤崎村	大船渡村	鹿折村	戸倉村	十三濱村	大川村	吉田村	駒ヶ嶺村	新地村	松ヶ江村	飯豊村	福浦村	廣野村	江名村	小名濱町	窪田村	北中郷村	松原町	國分村	水戸市	六浦莊村	金澤村	五井町	八幡町	東浪見村	一宮町	實地調査	
名古屋										支局																		
神戸支局	三方派出所	敦賀出張所	大聖寺派出所	宇出津派出所	輪島出張所	羽咋派出所	神社出張所	東黒部出張所	半田出張所	鹽津出張所	濱松出張所	見付出張所	靜波出張所	内務調査	調査													
神崎村	西田村	城崎村	北湯村	御幸村	東島村	劔地村	東増穂村	志賀浦村	上甘田村	濱郷村	神社町	西黒部村	東黒部村	棚尻村	大濱町	成岩町	福江村	泉塚村	大塚村	雄踏村	大須賀村	千濱村	池新田村	地頭方村	川崎町	久能村	不二見村	實地調査
熊本										支局																		
出水出張所	水俣派出所	佐伯出張所	柳出張所	町山口出張所	熊本支局	喜々津派出所	早岐出張所	佐々出張所	伊万里出張所	前原派出所	今宿派出所	福岡出張所	内務調査	調査														
中出水村	津奈木村	水俣村	佐伯町	戸馳村	阿須子村	大浦村	龜場村	楠浦村	御領村	口津村	戸石村	時津村	喜々津村	川棚村	大串村	江上村	廣田村	佐々村	東山代村	牧島村	黒川村	満島村	加布里村	今宿村	箱崎町	福岡市	實地調査	

		監督員				監督期間					
水戸支局 平磯町	支局	調 査 場 所	監督員 技師 奧健藏 補助員 書記 堀田盛太郎 書記 青木亥三郎	第一方面	本 調 査 監 督	至	自	小 出 雲	支 局		
	內務調 査					實地調 査	至		自	宮古出張所	內務調 査
	九月					七月	直江津出張所		實地調 査		
蒲原町	支局	調 査 場 所	監督員 參事 河野巖男 補助員 書記 堀田盛太郎 書記 升光靜太郎	第二方面	本 調 査 監 督	至	自	撫 養	支 局		
	內務調 査					實地調 査	至		自	紀三井寺出張所	內務調 査
	九月					七月	阪出		實地調 査		
福岡市	支局	調 査 場 所	監督員 主事 富澤充 補助員 書記 西山憲夫 書記 西知夫	第三方面	本 調 査 監 督	至	自	鹿 兒 島	支 局		
	內務調 査					實地調 査	至		自	阿久根出張所	內務調 査
	九月					七月	細島出張所		實地調 査		

及監督區域																																																																																																																																																					
三春			東京			小出雲			三春			水戸																																																																																																																																									
青森出張所			横濱出張所			行徳出張所			盛出張所			氣仙沼出張所		中村出張所		平出張所		助川出張所																																																																																																																																			
野内村			金澤村			大師河原村			八幡町			五井町			一宮町			八千浦村			角田村			下濱村			野内村			赤崎村			大船渡村			鹿折村			松岩村			氣仙沼町			駒ヶ嶺村			松ヶ江村			飯豊村			請戸村			江名村			小名濱町			松原町			日立村																																																																																			
神戶					名古屋																																																																																																																																																
高知出張所					田邊出張所					紀三井寺出張所					神戸支局					羽咋派出所					大聖寺派出所					三方派出所					神社出張所					東黒部出張所					半田出張所					鹽津出張所					見付出張所					靜波出張所																																																																																									
仁西村					吉川村					前濱村					三和市村					新庄村					湊江村					黒江村					宮前村					紀三井寺村					神崎村					由良村					中甘田村					高濱町					篠原村					山東村					濱郷村					下御糸村					東黒部村					西黒部村					棚尾村					大濱町					成岩町					常滑町					田原町					大淵村					三濱村					地頭方村					相良町					吉田村					吉永村				
鹿兒島					熊本																																																																																																																																																
宮崎出張所					細田派出所					福島出張所					湊町出張所					川内出張所					阿久根派出所					水俣派出所					佐伯出張所					柳出張所					町山口出張所					喜々津派出所					早岐出張所					佐々出張所					伊万里出張所					前原派出所					今宿派出所					福岡出張所																																																																					
富田村					廣瀨村					南郷村					細田村					北方村					福島村					東志布志村					西市來村					串木野村					高江村					阿久根村					水俣村					佐伯町					維和村					登立村					中柿村					志柿村					楠浦村					龜場村					長津山村					眞津山村					川棚村					廣田村					佐々村					牧島村					福島村					福吉村					今宿村					箱崎町					和自村				

監督期間	支局		實地調査
	内務調査	調査場所	
自十一月四日 至十二月十七日 自十二月二十一日 至十二月三十日			
自十一月十四日 至十二月十七日	撫養		支局
	中村出張所 安藝出張所	安藝出張所 穴内村	内務調査 實地調査
自十一月十四日 至十二月十七日	白田川村 七郷村	入野村	實地調査
自十一月二十七日 至十二月十七日	支局		支局
	内務調査		内務調査 實地調査

準備調査監督ノ事蹟左ノ如シ

準備調査打合ノ會合ニ在リテハ法令發布後多少實地調査ヲ經テ會合シタルモノナルヲ以テ法令ノ解釋適用ニ關スル質議甚多カリシモ漸ク標準評決書試作ノ時期ナルヲ以テ其ノ質問ハ概シテ實地ニ就キ見聞シタル事項ニ屬シ建物設備器具器械ニ對スルモノ多キヲ占メ殊ニ裝置ト器具トノ區分ニ付テ最多キヲ見ル調査書ノ作成方ニ至テハ未其ノ時期ニ到達セサルヲ以テ問題割合ニ少ナカリシモ標準評決書ノ作成方ニ至テハ疑義甚多シ其ノ質疑ノ主ナルモノヲ舉クレハ製鹽地ニ付テハ廢止認定方法第三條及第五條適要ノ區分、製鹽繼續不繼續ノ區別、製鹽地區域ノ定メ方、段別ノ實測方、單位未滿ノ段別ノ處理方、建物ナキ竈敷地、鹹水貯藏用容器置場ノ敷地、潮溜地等ニ交付金下付認定ノ當否、建物ニ付テハ濱子部屋ト住宅トノ區別、建物構成部分ノ内交付金ヲ下付セサル部分又ハ其ノ用途ニ依リ交付金ヲ下付セサル部分ノ區別、建物ニ定著スルモノト然ラサルモノトノ區分、建物坪數ノ測定方、設備器具器械ニ付テハ裝置ト器具トノ區別、輸送裝置ノ範圍、鐵釜ノ意義及區別、其ノ他交付金ヲ下付スヘキ物件ノ範圍、加工後見込價格ノ定メ方、省令第十一條該當地ニ對ス

ル標準評決書ノ作成方見積價格ノ算出方新中古ノ範圍保存期間及必要箇數ノ定メ方等ニシテ其ノ他目錄及受付簿各號調査書作成方等ニ付數多ノ疑問アリタルモ夫々解決ヲ與ヘ參考トナルヘキ事項ハ各支局及他ノ監督員ニ通知シ直ニ決定シ難キ事項ハ本局ニ於テ決定ノ上指令スヘキコトニ打合ハセタリ

整理取扱方ニ關スル方針實地調査ノ順序計畫ハ各支局共何レモ支局長會議終了後出張所長會議ヲ開催シ法規ノ解釋調査ノ方法順序取扱方ノ統一準備調査ノ場所等ヲ定メ出張所長歸任後夫々準備調査ニ著手セシメ或ハ製鹽地整理事務處理心得ナルモノヲ設ケ調査上ノ準則ヲ定メタルアリ或ハ支局長各出張所ニ出張シ其ノ監督ノ下ニ調査員ヲシテ實地調査ヲ爲サシムル等アリテ大ニ努メタリシモ中ニハ區域廣大ニシテ製鹽地各所ニ散在シ且交通不便ニシテ製鹽方法竝地方ノ情況ヲ異ニスル爲未計畫ノ見ルヘキモノナカリシモノアリシヲ以テ是等ハ速ニ相當ノ計畫ヲ立ツルコトヲ注意シタリ其ノ他派出所ヲ以テ出張所ト同ク獨立シテ調査セシムルアリ或ハ支局員六名ヲ調査員トシテ之ヲ甲乙二組ニ分チ各其ノ分擔區域ヲ定メ之ニ各出張所長及所員二名ヲ加ヘテ補助トナシ而シテ實地調査ノ方略ハ更ニ局員ト出張所員トニ分チ其ノ間氣脈ヲ通セシムル爲互ニ相隣接スル所ノ調査ヲ爲サシメ敏活ヲ期スルト同時ニ調査ノ公平ヲ維持スルノ方針ヲ樹テタルモノアリ前者ハ派出所主幹ノ技能經歷ニ鑑ミ獨立整理ニ當ラシムルニ足ラスト認ムルモノハ關係出張所長ヲシテ統一監督セシムルコトトシ後者ハ計畫ハ可ナルモ經費ノ許ササルアリテ之ヲ實行セシムルコト能ハサリシヲ以テ支局員ヨリ選定セル調査員ハ一名ニ止メ之ニ出張所長及所員ヲ加ヘテ調査ニ從事セシメ尙支局員ヲシテ監督セシムルコトニ指示シタリ而シテ整理ニ關スル機密ノ漏洩ニ付テハ最深ク留意シ監督ニ際シテモ特ニ注意ヲナサシメシカ幸ニシテ事無キヲ得タリ

調査區域ハ各支局共適當ニシテ特ニ變更ヲ要スヘキモノナシ調査員ノ選定ニ付テハ各支局毎ニ地位、技能、經歷等ニ鑑ミ比較的適當ノ人物ヲ選出セシモノナレハ支局毎ニ觀察セハ適當ト認ムヘキモ全般ヨリ之ヲ見ルトキハ稍不充分ノ感ナキ能ハサルハ誠ニ止ムヲ得サルナリ茲ニ調査員選定ニ關シ特ニ注意シタル事項ヲ舉クレハ鹽專務ノ支局ニ非サル爲支局員中ヨリ整理事務ニ堪能ノ者ヲ得難キアリ支局員中鹽務ニ經歷アル者僅ニ一人ニシテ其ノ管内ノ調査區域多數ニ分レ各區域ニ支局員ヲ配置スル能ハス且沿岸ノ交通不便ニシテ製鹽地各所ニ散在シ其ノ距離遠ク調査員ノ數ヲ増加スル要アルモ而モ一出張所總員僅ニ三名ニ過キサレ等ノ爲ニ調査員ヲ増加スルノ餘地ナキアリ或ハ調査員中適任者トシテ認メ得ヘカラサルモノナキニ非サルモ他ニ相當ノ者ナク偶之アルモ專賣官吏側ヨリスル鑑定人トシテ他ノ鑑定人トノ權衡上ノ必要ヨリ鑑定人候補者トシテ留保シ置クノ必要アリ又出張所長トシテ多少技能不充分ノ感アルモ其ノ地位上又ハ對外關係上止ムヲ得ス其ノ儘ニ認メ置キタルアリ或ハ出張所長歸省中ニ係リ當分調査ニ從事シ難キ爲他出張所ノ次席者ヲシテ之ニ充テタルアリ是等ニ對シテハ支局長ニ於テ充分ノ監督ヲ加フルコトトセリ其ノ他出張所長ニシテ鹽販賣官署ノ事務ヲ兼掌シ常時調査ニ從事シ難キ爲支局員出張所員二名ヲ以テ調査員トセルモノニ對シテハ出張所長ヲシテ事情ノ許ス限リ實地調査ノ監督ヲ爲サシメ或ハ能力及對外關係ニ於テ不適當ノ感アリシモ出張所長心得タリシ關係ヨリ其ノ儘調査員トセルモノハ之ヲ現出張所長ニ變更セシメ又出張所長ニシテ鹽務ニ經歷ナシトシテ調査員ニ選定セサリシモノハ對外關係ノ必要上ヨリ調査員ニ加ヘ其ノ他ノ調査員ニ充分ノ技能ヲ有スル者ヲ配置スルコトニ注意セシメタル等一々注意ヲ與ヘタリ尙職員中ニハ禁止地地方出身者ナキニ非スシテ弊害ノ生セムコトヲ慮リ是等ハ調査員中ニ加ヘサル様注意シタルヲ以テ調査員中ニハ製鹽者又ハ製鹽地建物設備器具器械所有者ト親族又ハ利害關係ヲ有スル者皆無ナリキ

囑託員ノ囑託ニ付テハ囑託ノ要ナキアリ未機會ヲ得スシテ交渉ヲ了セリルアリ或ハ未腹案ノ定マラサル爲交渉セサルモノアリシモ已ニ交渉ヲ了セシモノハ支局長自ラ縣知事ヲ訪ヒ親ク土地ノ利用調査ニ付適當ナル技術者ノ選擇竝其ノ承諾ヲ求メタルニ何レモ其ノ快諾ヲ得タリ殊ニ或縣ノ如キ進ムテ水産、農業技術者ノ外尙勸業課長ヲ加ヘムトスルノ希望ヲ持セルアリ又或縣ノ如キハ最好意ヲ表シ均シク政府事業ナレハ囑託ノ形式ヲ用ヒルヲ要セストシ縣ノ費用ヲ以テ水産ニ關スル調査ヲ命シ其ノ復命書ヲ回示シ尙必要ニ應シ農業技術者ヲモ派遣調査セシムヘシトノ好意ヲ受ケタルアリテ何レモ其ノ關係甚良好ナリ而シテ其ノ選定ハ製鹽地利用ノ見込ニ隨ヒ各地其ノ選ヲ異ニスト雖多クハ勸業、農業、水産、土木ノ各技術者ノ内二人ヲ選定シ或ハ縣知事ノ希望ニ依リ三人ヲ選定シタルモノアリ何レモ適當ト認メタリ但シ其ノ選ヲ異ニセシハ地方名望家トシテ水産組合長、縣會議員ヲ選定囑託シタルモノアルモ其ノ地方ノ情況上必要ニ出テタルモノニシテ其ノ人物、民間ニ信用篤ク其ノ言動ハ其ノ地方ノ人民ヲ信服セシムルニ足ルノミナラス地方ノ情況ニ精通セルモノナルヲ以テ之ヲ是認シタリ

鑑定人候補者ニ付テハ多クハ考案中ニ屬シ已ニ腹案成レルモノナキニ非サルモ未交渉ヲ遂クルニ至ラス或ハ民間ヨリ選定スヘキ鑑定人ニ付テハ郡長ニ其ノ人物、經歷等ヲ内密照會シ一方本人ノ意向ヲ窺フアリ或ハ一二内交渉ヲ了シ内諾ヲ得タルアリ稅務官吏側ニ對シテハ内々交渉ヲ試ミタルモノアルモ未全般ニ涉リ具體的成案ヲ得ルニ至ラス今其ノ腹案ニ付注意シタルモノヲ掲クレハ專賣官吏側ヨリ選定スヘキモノノ内平素其ノ執ル處鹽務ニ關係ナク單ニ形式的ニ鑑定人間ニ列セシムルカ如キ觀アルモノ或ハ民間ヨリ選定スヘキモノニシテ平素出張所ニ出入シ所長ニ親善ナルモノノ如キハ之ヲ變更セシメ其ノ他鑑定人ハ鑑定物件ニ對シ利害關係ナク且相當地位アリ聲望アリテ信賴シ得ヘキ人物ヲ選ヒ豫メ其ノ内諾ヲ求メ置キ事務ノ進捗ニ支障ヲ來ササ

ルコトニ用意セシメタリ

整理事務ニ關スル必要事項ヲ民部ニ周知セシムル方法ハ地方ニ依リテハ製鹽禁止ヲスラ知ラサル者アリシヲ以テ鹽業者總代地主等ニ通知スルノ外關係町村長ニモ周知方ヲ依頼シ尙地方新聞紙ニ要項ヲ記載セシムル等相當措置ヲ採レルアリ或ハ鹽業者總代ニ對シ書面又ハ口頭ヲ以テ目錄提出ニ關スル必要事項ヲ通知シ尙目錄用紙配付ノ際總代ヲ出張所ニ召集シ親ク説明ヲ與フル等懇切ニ周知方法ヲ講セルアリ又長官達品目ノ如キ當該地方ニ適用アルヘキ品目ヲ指摘シテ之ヲ通知スル等概シテ用意ヲ盡シタルモ尙一二注意不充分ニシテ單ニ鹽業者總代ノミニ通知シタル爲製鹽器具ハ政府ニ買收セラレルモノト誤解セル向アリ又長官達品目ハ取扱者間ノミニ於テ承知シ置キ外部ニ知ラシメサルモノト誤解シ通知セザリシモノアリ又ハ長官達品目ヲ其ノ儘全部ヲ示シタル爲其ノ地方ニ於ケル名稱ト異ルモ強テ達品目ニ引付ケタルモノ等アリ是等ハ法令ノ精神其ノ他一般ノ手續等ノ周知方ニ付周到ノ用意ヲ缺キシニ因ルモノニ付相當注意ヲ加ヘタリ

府縣廳、郡市役所、町村役場、稅務署等トノ打合ハ未著手ニ至ラサルモノアリシモ其ノ打合ヲ了セル向ハ支局長自ラ府縣廳ニ知事ヲ訪ヒ整理ノ施行及囑託ニ關スル打合又ハ依頼ヲ爲シ郡役所又ハ町村役場ハ支局長又ハ出張所長出張シ法施行ニ關スル必要事項ノ打合ヲ爲シ製鹽者ノ轉業製鹽地ノ利用等ニ付將來ノ注意ヲ希望シ稅務署ニハ鑑定竝土地臺帳ノ對照其ノ他調査上種々依頼スヘキ場合ニ於ケル便宜ノ取扱方ヲ依頼シ置ク等意思ノ疏通ヲ圖レリ或縣ノ如キハ知事極テ熱心ニ配意シ郡市長會議ニ於テモ特ニ訓示ヲ爲シ製鹽地利用ニ付テモ特ニ配意セリ又北陸地方ハ鹽業者甚平穩ニシテ特ニ地方廳トノ打合ヲ要セサル程ナリシモ關係地方官廳トハ圓滿ニ打合ヲ遂ケ置クヘキコトヲ注意シタリ

目錄ハ概シテ提出期限内ニ提出シタルモ不在其ノ他ノ事故ノ爲多少遅延セルモノアリタリ目錄記載方ハ不備ノモノ多ク特ニ各自ニ作成提出シタルモノノ如キ現ニ使用セル物件ハ全部目錄ニ掲ケ甚キハ採鹹地外ノ水閘溝渠ヲモ記入シタルアリ建物設備器具器械ノ價格ヲ尨大ニ見積レルアリ是等ハ申請書提出ニ方リ價額ノ協定容易ナラサルモノアルヲ感シ調査上一層ノ注意ヲ促シタリ其ノ他長官達以外ノ品目ヲ記載セルアリ達品目ト同一品名ニシテ而モ物件自體ハ達ヨリ除外セラレタルモノアリ或ハ品目ヲ異ニシテ交付金ヲ下付スヘキ物件ト同一ナル爲又ハ鹹水貯藏桶ニシテ地中ニ埋込アル爲掲上セサルアリ鹹水輸送装置ニシテ取外シ得ヘキ足場釣瓶漏斗ノ如キ一時海水ヲ容レル桶ヲ貯藏用容器トナセルアリ引板ノ如キ除外物件ヲ記入セルアリ又形式上ノ問題トシテハ段別ノ異ルアリ地番ノ相違セルアリ物件ノ現在場所ヲ異ニスルアリ製鹽者氏名ノ脱セルアリ箇數ノ記入ナキアリ建物構造ノ記載方ヲ誤レルアリ捺印又ハ契印ヲ脱スルアリ斯ノ如キハ誤解又ハ錯誤ニ出タルモノナレハ訂正セシムレハ足ルヘキニ未其ノ手續ヲ運ハサルアリ或ハ面談ノ上ニ非サレハ訂正シ難ク且遠隔ノ地方ナル爲出張ノ時機ヲ見合セ居ルアリ是等事情ノ存スルモノハ適當ノ時機ニ於テ可成速ニ訂正セシメ其ノ他ノモノハ直ニ訂正セシムルコトニ注意シタリ

標準價格評決書ハ未完成ニ至レルモノナク或ハ土地ノ分ノミヲ作成シ建物ハ構成材料ノ價格調査中ニ屬スルアリ或ハ建物器具器械ノ分ハ作成セルモ土地ノ分ハ未済ノモノアリ其ノ已ニ作成セルモノト雖不備ノ點多シ要スルニ何レモ研究的ニ一時假成シタルカ如ク直ニ調査ニ適用シ得ヘキ迄ニ至ラス其ノ已ニ作成セルモノニ就テ調査スルニ作成方法ヲ誤レルアリ計算基礎ノ記入洩又ハ違算アルアリ見積價格ノ算出ヲ誤レルアリ加工設計ニ掘下土ヲ以テ盛土ヲ爲スニ掘下土ト盛上土ト其ノ量ヲ異ニシ工費ニ相違ヲ生セルアリ計算ノ根基精確ナラサルアリ禁止後利用ノ

用途、工事ノ設計及工費ノ見込ノ如キ實行不可能ニシテ適實ナラスト認ムルアリ禁止後價格高キニ失スルアリ土地賣買價額ノ實例カ廉ニ失シ眞僞疑シキアリ見積價格ハ達觀ニ依リテ鹽生產費調査例ニ依ラサルアリ建物ノ價格ヲ一棟當ニ依リ掲上セルアリ製鹽地ノ禁止後價格ヲ皆無トセルアリ煎熬場敷地ノ價格ハ宅地ナルヲ以テ減價ナシトシ掲上セサルアリ標準トシテ適セサルアリ評決ノ必要ナキニ評決書ヲ作成セルアリ此ノ如ク調査ノ區々ニ出テタルハ土地ノ利用見込加工費、建物建設費等ノ調査ノ如キハ最困難ニシテ俄ニ完全ナル智識ヲ得ルコト難ク而モ其ノ資料ヲ充分ニ蒐集スヘキ餘日ナカリシニ歸因スルモノナリ然レトモ標準價格ハ直ニ調査物件ノ總價額ニ影響ヲ來スヲ以テ尙一層土木、水産、農業、大工、左官、屋根職、鐵工、材木商等其ノ他各種方面ニ資料ヲ求メテ調査ノ精確ヲ期スルコトニ注意シタリ

製鹽廢止現狀調査簿ハ形式ノ完備セサルアリ認定ヲ誤レルアリ或ハ認定ノ明確ナラサルアリ事實ノ疑シキアリ疑問ノ儘決定セサルアリ不備ノ點多カリシヲ以テ夫々注意又ハ解決ヲ與ヘ訂正又ハ再調ヲ爲サシメタリ其ノ調製未濟ノモノニ對シテハ速ニ作成スヘキ様督勵ヲ加ヘタリ又製鹽地地圖ハ調査上急速ヲ要スルモノニ非サルヲ以テ自然調製未濟ニ屬スレトモ已ニ著手セルモノアリ又ハ地圖ノ購入ヲ圖レルアリ事務ノ緩急ニ應シ調製スヘキコトニ指示セリ

法第二條第三號賠償金額調書ハ其ノ資料ヲ會計検査院へ提出ノ證憑書類ニ求メサルヘカラスシテ漸ク其ノ送付ヲ受ケ未金額ノ調査ヲ了セサルモノ多ク隨テ其ノ作成ヲ完了シタルモノ數箇所ニ過キス而モ急遽ノ作成ニ係リ完全ナラサルヲ以テ再調セシメ其ノ未濟ノモノハ著々進捗スヘキ様督勵セリ

豫備調査監督ハ時方ニ盛夏ノ候ニシテ炎熱ト闘ヒ加フルニ各地公共交通機關ノ不備ニ堪ヘ殆ト三閱月ニ互ル旅行ヲ敢行シ所期ノ業ヲ遂ケタル其ノ勞尋常ナラサルモノアリタリ今其ノ間ニ於ケ

ル監督ノ大要ヲ述フレハ左ノ如シ
豫備調査ニ於ケル監督ハ製鹽地整理事務監督心得所定事項ノ監督ヲナスハ勿論ナルモ主トシテ
調査ノ基本タル標準價格評決書ノ作成及之カ作成後ニ於ケル調査ノ振合等ヲ眼目トシテ監督ス
ヘキ方針ナリシカ實際ハ豫期ニ反シ各地共其ノ大半ハ評決書ノ作成ニ腐心シ居リシ際ニシテ偶
調査結了ノ箇所モ未完成ノ域ニ至ラス監督員ハ評決書ノ審査及實地指導ニ忙殺セラレタリ
調査上ニ關スル疑義ハ各地共製鹽地ニ關係セシモ、最多ク又最困難ナル問題タリ轉業交付金以
下之ニ亞ク其ノ事項ニシテ事重大ニ即決シ難キモノヲ除ク外何レモ實地ニ臨ミ親ク調査ヲ遂ケ
タル後又ハ直ニ解決ヲ與ヘ重大ナル事項ハ本局ヘ報告審議ノ後別途解決ヲ爲セリ問題ノ種類ト
シテハ土地ニ在リテハ製鹽地ノ繼續不繼續ヲ判定スル程度法第五條見積價格ノ標準地選定ニ關
スル事項廢止認定ニ關スル事項煎熬場内ニ在リテ製鹽供用ト認メス除外スヘキ地域ノ程度建物
以下ニ在リテハ其ノ建物構成部分ハ如何ナル程度ヲ以テ之ヲ專用ト認ムルヤ土地ト設備ハ如何
ナル點ヲ限度トシテ區分スルヤ又各種ニ涉リ計算ノ基礎ハ如何ナル點マテ説明スヘキヤ等ニシ
テ製鹽廢止地ノ如キ實地ニ就キ解決スル必要アルモノハ實地ノ狀況ヲ親ク視察シ過去ノ沿革ヲ
調査シ何レモ夫々解決ヲナシ其ノ疑義ニシテ各支局ニ關係アルモノハ直ニ之ヲ本局ニ報告シ取
扱方ノ一定ヲ期シタリ
製鹽地地圖ハ概シテ所定ノ如ク二萬分ノ一ヲ以テ調製シタルモ記載事項等未完成ニ至ラサルモ
ノ多カリキ或地方ニ於テハ監督員ノ指示ヲ待チ作成スル計畫ナリシ爲各所取扱區々ニ涉リ村役
場ニ備付ノ千六百六十分ノ一ノ地圖ヲ以テセルアリ又兩村分ヲ一枚ニ調製セシモノアリ其ノ體
裁一樣ナラサルアリ又地方ニ於テハ手續第七條ニ規定セシ必要事項ヲ著色ヲ以テ表シ其ノ體裁
ヲ一定セシ向アリ而シテ陸地測量部ノ二萬分一ノ地圖ヲ得難キ箇所ニ於テハ概シテ監督ノ際迄

ニ作成ヲ見ス製鹽地カ要塞地帯ニ關係シ陸地測量部ノ二萬分一ノ地圖ヲ得難キ箇所ハ要塞司令官ノ許可ヲ得テ適宜作成セル向アリタリ

製鹽地廢止現狀調査簿ハ各地共已ニ調製セラレ居リタリ其ノ不備ニシテ多ク注意セシ點ヲ掲ク
レハ製鹽方法ノ記入洩レ廢止認定事由ノ根據薄弱又ハ事由簡單ニ失シ認定ニ苦ムモノ、專賣法施行後一回モ製鹽セサルモノニ對シ手續ニ示シタル各項ヲ列舉スルカ如キ共有物件ニ對スル共有者ノ表示ナキモノ又ハ明治四十三年一月以降異動アリタルニ拘ラス之カ記入ヲ怠リタルモノ等ナリ尤或出張所ニテハ廢止ト認定スヘキモノナルヤ否ヤ疑問ニ屬スル爲全然其ノ作成ヲ爲サス監督員ノ解決ヲ待チ之カ作成ヲ爲シタルモアリ隨テ是等ハ明治四十二年十二月ノ現狀ハ如何ナル程度ニ在リシヤ聊カ判明ヲ缺キシモノアリシモ實地ニ就キ現狀ヲ查察シ調査員ノ説明ヲ參酌シ夫々解決ヲ與ヘタリ

法第二條第三號賠償金額調書ハ調查事務中ニ於ケル最難事ニ屬スルモノニシテ之カ調査ニハ各地調査員共尠カラサル苦心ヲ爲シタリ隨テ一應之カ調製ヲ了シタル向ニ在リテモ不備ノ點多シ就中之カ作成ニ當リ手數ト苦心トヲ要シタルハ數人共同製鹽ヲ爲シタル地方ニシテ是等ハ製鹽地、製鹽者共異動ヲ生シ其ノ關係ノ錯雜ナルコト名狀スヘカラサルモノアリ其ノ注意レシ點ヲ指示スレハ製鹽地段別カ許可臺帳ト符合セサルモノ、法第四條及第五條ノ規定ニ依リ事情ヲ異ニスル毎ニ作成セサルモノ又ハ該當條項ヲ記入セサルモノ納付鹽賠償金額欄平均一段步當ハ賠償金額ノ平均一段步當ヲ記入スヘキ筈ナルニ平均額ニ對スル百分ノ十一ノ二十倍ヲ記入セルモノ等ナリ甚キニ至リテハ繼續ト認定スヘキ地ヲ不繼續トシ法第五條地ヲ第三條地トシテ調査掲上セルモノアリ又鹽納付書ト調査ノ賠償金額ト符號セサルモノアリタリ

調査員及其ノ配置竝調査區域ニ關スル事項ニ付テハ準備調査ニ於テ指示スル所アリシニヨリ大

體ニ於テ其ノ宜ニ適ヒタルモノナレトモ準備調査監督後ニ於ケル調査事務ノ成績ヨリ見ルトキハ批難スヘキモノナキニ非ス或支局ニ於テハ關係製鹽地ハ數郡ニ跨リ製鹽地段別製鹽者等亦從テ多ク且鹽田中ニハ廢止ノ状態ニ在ルモノ多ク其ノ支局中最複雑ナル關係アル所ナルニ拘ラスニ名ノ調査員ヲ以テ之ニ當ラシメ其ノ上席調査員ハ外部ノ折衝内部ノ處理ヲナスニ充分ト認メ難キモノアリ事務ノ如キモ遲延セシモノ尠カラサルヲ以テ此ノ際相當材幹ノ調査員ヲ増配スヘキ旨注意シタルモノアリ又或地方ニ於テハ調査員二名中一名ハ支局調査員ニシテ支局ヨリ調査地ハ往復ニ數日ヲ要シ交通不便ノ地ニ在ルヲ以テ再調査其ノ他火急ノ場合ニ際シテハ支障アルヘキニ付出張所ヨリ繰合セ事務ノ補助ヲ爲サシムル様注意セリ又地方ニ於テハ支局調査員ヲ二方面ニ分遣セシメ相互ニ取扱振ヲ打合セサル爲統一ヲ得サルモノアリタリ又或支局ニ於テハ一旦支局調査員ノ擔當區域ヲ定メ數日調査事務ニ從事シタル後更ニ各出張所ニ巡回セシメ再ヒ元ノ擔當區ニ復歸セシムルノ方法ヲ採リ各地調査ノ權衡ニ注意シタルモアリ斯ノ如キハ其ノ方法機宜ニ適シタルモノト謂フヘシ

囑託調査ハ各地共調査員ニ多大ノ智識ヲ與ヘタルハ勿論一面ニハ關係者ヲシテ政府ノ調査ヲ信賴セシムルニ至リタル一因タラシメタリ囑託員ノ意見ハ大要各支局ノ採用スルトコロトナリタルモ或地方ニ於テハ全然囑託員ノ意見ハ形式的ニ之ヲ求メ出張所ノ調査ヲ本位トナセルモノアリタリ鑑定人ノ選定及鑑定區域等ニ付テハ各地共大體ニ於テ批難スヘキモノナク何レモ其ノ宜ニ適ヘリ然レトモ監督員出張ノ時期早カリシ個所ニ在リテハ專賣官吏稅務官吏以外ノ者ニ對シテハ支局長ニ於テ未之カ候補ノ腹案ナキモノアリ已ニ腹案成レルモ内諾ヲ得サルモノアリタリ又已ニ豫選セシ專賣官吏中鑑定人トシテ其ノ地位低キ爲他ニ適當ノ者ヲ求メシメタルモノアリ又或地方ニ於テハ民部ヨリノ鑑定人ヲ製鹽地所在ノ郡ヨリ選定スルコトヲ避ケ全然出張所所在

地ノ者ニシテ選出ノ易キニ從ヒ選定シ居タルヲ以テ製鹽地所在地ヨリ相當人物ヲ選出スヘキ様注意セシモノアリ或地方ニ於ケル公吏ヨリ選出シタル鑑定人中ニハ元鹽務局ニ雇トシテ奉職セシ者アリ一般ノ感情上適當ト認メ難キニ付再考ヲ求メタルモノアリ又鑑定人豫選交渉ニ付出張所長ハ郡長又ハ稅務署長ニ交渉セズ獨斷ニテ決定セムトシタル者アリタルヲ以テ速ニ關係官衙ノ内意ヲ叩キ兼テ意思ノ疏通ヲ計リ適當ノ人物ヲ得ルコトニ留意スル様注意セリ此ノ種ニ屬スル外部トノ交渉ニ付テハ一般ニ之ヲ怠リ居リタルノ傾向アリタリ

標準價格評決書ハ各地共今ヤ將ニ作成ヲ終ヘタル際ニ在ルモノ大半ヲ占メタリ素ヨリ地方ニヨリ物件選定方ノ適否其ノ作成方ノ精疎區々タルヲ免レサリシモ大體ニ不可ナキヲ認メタリ然レトモ土地ノ如キ複雑ナル關係ヲ有スルモノノ説明ハ詳細ヲ要スルニモ拘ラス僅々二三行ニテ之ヲ止メタルアリ爲ニ如何ニ適用スヘキモノナルヤ書面ニテ判明ヲ缺クアリ建物以下ニ對シテモ實物ト對照セシニ物件不足スルアリ過剩ノモノアリ新中古ノ認定宜シカラサルアリ見積價格算出方ノ如キモ各地共其ノ大體ヲ鹽生產費調查例ニ據リタリト雖經年ノ計算方ニ付新設又ハ購入年月ヲ算入シタルアリ否ラサルアリ又算出方ハ遞減率ヲ出シ經年ヲ乘シ新設購入費ヨリ控除セルアリ又新設購入費ニ殘存年數ヲ乘シ保存年數ニテ除シタルアリテ各方面區々ニシテ一定ヲ期スルコトヲ得サリキ其ノ利用價格ノ如キモ或地方ニ於テハ利用シ或地方ニテハ利用絶無トシアル如キ時ニ權衡ヲ失スル嫌アリシヲ以テ夫々注意ヲ加エタリ又其ノ標準適用區域ニ付テモ或地方ニ於テハ小區分ニ分割シ狹キニ失スルアリ之ニ反シテ廣大ニ失シ價格ニ不權衡ヲ生スル虞アル個所アリタルヲ以テ實地ノ狀況ニ應シ相當指導セリ

目錄ニ關シテハ各地共多少亂雜ニ流レタル傾アリタリ元來之カ作成ハ概シテ出張所ノ手ニ成リタルモ急遽之ニ從事セシト一方單ニ目錄手入ニ日時ヲ費スコトハ評決書ノ作成及調査ニ日モ尙

足ラサル際ナリシヲ以テ之カ整理ハ自然緩漫トナリシカ如シ其ノ不備ノ點トシテ指示シタルモ
ノノ多クハ削除ノ個所ニ印ナキモノ除外物件ヲ掲上シナカラ正規ノ手續ヲナササルモノ製鹽地
段別カ許可臺帳ト符合セサルモノ受付番號ヲ脱シタルモノ又ハ長官達ノ品目ト名稱相違スルモ
ノ等ナリ

實地調査ノ順序計畫及調査物件ニ關スル事項等ハ大體ニ於テ不可ナキヲ認メタルモ中ニハ支局
ノ監督不充分ニシテ調査ノ將來ニ付憂慮スヘキモノアルヲ以テ支局長ニ注意ヲ與ヘ監督ノ厲行
方ヲ注意シタルモノアリ而シテ一般ニ準備調査事務ノ遅延シタル結果豫備調査時期ハ標準評決
書作成ニ忙殺セラレツツアリタルヲ以テ各種調査ニ涉リ充分ナル監督ヲナス能ハスシテ其ノ最
調査ノ進行セシ地方ニ於テモ尙調査書等ハ原稿同様ノモノ多ク實地ニ就キ之ヲ照査セシモノハ
多クハ標準物件ニシテ調査物件ニ及ホシタルモノハ頗ル僅少ナリ前記ノ事情ナルヲ以テ各號調
査書ハ一二ノ地方ヲ除ク外未完成ノ域ニ至ラス尤轉業交付金調査等ニシテ出張所内部ニ於テ之
ヲ作成シ得ヘキモノハ大部分已ニ結了ヲ告ケタリ而シテ調査書ノ完成セサルモノノ多クハ製鹽
地ニ關スルモノニシテ是一ハ調査複雑ナルト一ハ囑託員等ノ意見ヲ徵スル關係アリタル爲標準
評決進行遅延ノ結果ニ外ナラサルヲ認メタリ

本調査監督ハ豫備調査ニ於テ調査上ノ研究大ニ步ヲ進メタルモノアリテ之ヲ豫備調査監督ニ比
スレハ著々進捗ノ實ヲ見ルニ至レルモ調査上ノ難否ト支局長ノ才幹調査員ノ技能如何トニ依リ
其ノ成績同シカラサルアリ輒モスレハ監督當時豫備調査時代ニ於ケル程度ニ在リテ書類ノ如キ
全ク整備ニ至ラサルアリ豫定ノ監督ヲ遂行スヘキ時期ニ至ラサル爲豫期ノ如ク完全ニ結了シ得
ヘキヤヲ懸念セシムルモノアリシモ是等ハ大ニ督勵ヲ加ヘ或出張所ノ如キハ指示事項續出シテ
調査員ハ答辯ニ遑ナク一時喪神シテ執務ニ堪ヘサルニ至リタルカ如キ以テ其ノ狀ヲ察スヘキナ

リ此ノ如ク調査事務所期ノ進行ヲ爲シ居ラサリシ爲各種ニ涉リ充分ナル監督ヲ遂ケ得ラレサリシモ既ニ關係人ヨリ提出シタル申請書又ハ鑑定書等アリテ頗ル繁劇ヲ來セリ其ノ監督方針モ概シテ内務監督ニカヲ用ヒ申請書調査書其ノ他關係書類ノ作成調理方ヲ審査シ轉業交付金ノ如キハ點檢ニ止メス殆ト全部ニ涉リシモノナルモ其ノ他ハ點檢ヲナシタリ而シテ一事項ニ付注意ヲ爲シタルモノハ更ニ同一事項ニ關シ一般ニ涉リ念調スヘキコトヲ注意セリ實地調査ハ標準物件ヲ主トシ其ノ内容失當ノ點ハ彼是加減訂正セシメ大體ニ於テハ調査員ノ意見ヲ基礎ト爲シ甚キ不當ノ點ナキ限り價額ニ變更ヲ及ホササルコトトセリ又法規ニ反スルモノハ一々訂正セシメタルモ注意事項等ニ在リテハ其ノ精神ニ悖戾セサル限り其ノ儘トナシタルモノアリ其ノ監督ノ大要左ノ如シ

調査進行ノ程度ハ前記ノ如ク一概ニ論スヘカラサルモ大體ニ於テ支局長ノ指導宜ヲ得タルト同時ニ各調査員ノ熱心ナルトニ因リ何レモ遲滞ナク調査ニ當リ已ニ外部ニ向テ折衝ヲ始タルアリ鑑定ヲ了シタルアリ然レトモ或地方ニ於テハ徒ニ事務ノ完結ヲ急キ内容調査ニ於テ未充分ナラサルニ先チ已ニ外部トノ交渉ヲ遂ケタルアリ或地方ニ於テハ之ニ反シ十二月上旬即チ申請書ヲ提出シテ已ニ二箇月以上ニ互リ漸グ協議鑑定ヲ終了セシアリ尤斯ノ如ク遲延シタルハ當ニ調査物件ノ數多キノミナラス調査細密ニ過キ充分ニ内部ヲ整へ而シテ後外部ニ接スル方針ヲ採リシニ由ルモノノ如ク又或地方ニ於テハ一應ノ調査ハ遲滞ナカリシモ囑託員等ノ意見一致セス調査完全ニ至ラサルモノアリテ更ニ交渉ヲ要シタルアリタリ

調査上ニ關スル疑義ハ豫備調査監督ノ際ニ於テ充分之ヲ盡シタル筈ナルニ其ノ後ノ調査ニ於テ多少訂正ヲ可トスヘキモノアリタルモ已ニ調査ヲ完了シ當事者ニ對シ協議ヲ遂ケタルアリ而モ交付金ヲ減額スルニ至ラサルヲ以テ法令ニ違反セサル限り出張所ノ扱ヲ是認シタルアリ其ノ疑

義ニシテ主ナル二三ヲ掲クレハ鹽田ヲ水田ニ加工スル場合製鹽地區域外ノ地ニ貯水場ヲ買入レ之ヨリ水田ニ灌溉用水ヲ引クトキノ其ノ買入費ハ工費ニ計入スヘキモノナルヤ又鹽田三分ノ一ヲ掘上ケ其ノ掘上土ヲ以テ残り三分ノ二ヲ盛土スル場合ニ於ケル成工後價格算出方ハ類地一段歩當金額ノ三分ノ二ヲ以テ埋立地ト掘上地トノ全部ノ價格ト定メタルハ穩當ナリヤ建物見積價格ニ屋根修繕費ヲ加算スル場合ニ於ケル見積價格算出方ハ保存期間ヲ本建物ト屋根トニ各別ニ之ヲ定メ各建設費又ハ修繕費ニ殘存年數ヲ乘シ各保存年數ニテ除シタル二者ヲ合シタルモノヲ以テ之ヲ出ス場合ノ見積價格カ建設費ヨリ高キニ至ルトキハ之ヲ建設費ニ止メタルハ穩當ナリヤ等ニシテ夫々解決ヲ與ヘタリ

申請書用紙配付方ハ調査ノ結果交付金ノ下付ヲ受ケ得ヘキモノト認メタルモノノミニ對シ郵便ニ依リ或ハ出張ノ序ヲ以テ又ハ總代ヲ召喚スル等ノ方法ニ依リ申請人ノ多少土地ノ遠近ニ應シ適當ニ配付シ且其ノ際申請書ニ記載スヘキ事項提出期限等ニ關シ詳細ニ説明ヲ與ヘ提出期限ヲ經過シタルモノハ交付金請求權ヲ失フ旨ヲ示シタリシヲ以テ殆ト全部期限迄ニ提出セシモ間々期限ヲ失シタルモノアリ旅行中不在ノ故ヲ以テ再三注意ヲ促シタルモ遂ニ提出セサリシモノ若ハ代理人ノ錯誤ニ依リ提出セサリシモノ稀ニ存シ其ノ他交付金額僅少ノ故ヲ以テ提出セサリシモノアリタリ

申請書ノ記載方ニ付テハ營業者中文字ナキモノ多クシテ法規ヲ辨セス申請書ノ如キ記載シ能ハサルモノアリ其ノ他相當文字アルモノト雖多クハ支局ノ指示ヲ求メテ記入シ支局ノ調査額ニ對シ毫モ異議ヲ容ルルコトナク總テ調査額ト同様記入シ又ハ記入ヲ求ムルアリテ全然調査額ト一致スルカ又ハ其ノ以內ノ金額ヲ以テ申請書ヲ作成セルモノ等大部分ヲ占メタリ然ルニ目錄提出ノ當時ヨリ過大ノ價額ヲ見積レルモノ就中水戸三春兩支局管内二三ノ製鹽者ノ如キハ再三注意

ヲ加ヘタルニ拘ラス事務所、上家附コンクリート、苦汁溜、煽風攪拌器又ハ製鹽専用ニ非サル火夫部屋建物又ハ現ニ使用セサル技條架輸送裝置等ニ對スル交付金ヲ請求セルアリ其ノ他申請書記載ノ品目中長官達品目ト名實相伴ハサルモノ又ハ其ノ以外ノ物件ヲ記載セルモノアリ若夫形式不備ノ點ヲ舉クレハ會社解散後ニ提出スル申請書ニ元取締役ノ名義ナルアリ親權ナキ者カ親權者トシテ申請セルアリ法定代理人ノ證明書ナキアリ委任狀ノ添附ナキアリ代理權限ノ範圍判然セサルモノアリ印鑑證明書ト住所ノ異ルアリ其ノ他製造許可ノ記入ナキモノ製鹽方法ノ記入ナキモノ敷地種類ノ記入ナキモノ計算ノ相違セルモノ製造許可ノ承繼年月ヲ脱スルモノ目錄ニ除外セル品目ヲ記載セルモノ禁止ノ際ニ滅失シタルモノヲ掲上セルカ如キ氏名ノ相違セルカ如キ土地臺帳謄本ノ添附ナキカ如キ印鑑證明書ヲ添附セサルカ如キモノ多々アリタルヲ以テ夫々訂正セシムルコトニ注意ヲ與ヘタリ

價額協議ノ方法及價額ノ大體ハ不可ナキヲ認メタリ其ノ方法ニ至リテハ各所大同小異ニシテ當業者中最頑固ニシテ協議纏リ難シト認ムル者ヲ先トシ之ヲ承諾セシメ他ハ風ヲ臨ミテ之ニ應スルノ策ヲ採リタルアリ又之ト反對ニ最困難ト認ムルモノヲ最後ニ協議セシアリ多數製鹽者ト各別ニ協議ヲナスハ其ノ繁ニ堪ヘサル爲關係者中ヨリ總代ヲ選出セシメ之ニ據リ協議ヲ調ヘタルアリ或支局管内ノ如キハ元數鹽務局ヲ合併セシ處タリシヲ以テ製鹽許可承繼其ノ他ノ取扱區々ニ涉リ製鹽地ノ状態及民情ヲ異ニセル結果之カ圓滿ノ解決ヲ見ルハ難事ト難事ニ屬スルヲ以テ支局長ハ豫メ縣當局者其ノ他外部ニ對シ專賣局ハ熱誠ヲ以テ其ノ調査ニ當リ遺漏ナキモノナルコトヲ認メシメ置クヲ得策トシ種々ナル方法ヲ講シ即チ支局長自ラ之カ任ニ當リ外部ヲシテ同情ヲ寄セシメ置キ一方調査員ハ同情親切熱心ヲ以テ折衝シ關係者ヲシテ出張所ノ調査ニ信賴ノ念ヲ惹起セシメタル結果圓滿ナル解決ヲ見ルニ至リタルモノアリ而シテ其ノ協議ハ事實

上申請書提出前一應内諾ヲ求メタルモ多ク是等ハ申請額モ調査額ト一致スルヲ得タルモ或支局ニ於テハ申請書提出ニ際シ此ノ邊ノ措置ヲ異ニシタル爲協議ニ際シテ困難ヲ來シタルモ多キノミナラス中ニハ遂ニ協議不調ニ終リタルアリ其ノ承諾書ノ形式ハ些少ノ不備ハアリタルモ甚キ瑕疵ナシ或地方ニ於テハ手續第三十五條ノ承諾書ハ調査額以下ニ於テ本人カ申請シタルトキト雖之ヲ要スルモノト解シ之ヲ徴シタルアリ又内協議ヲナシタル際ニハ其ノ書面ヲ徴シ後日正式協議ノ際異議ヲ唱フルコトヲ防キタルアリ其ノ協議價額ニシテ調査ノ内容ハ穩當ナリシモ調書ノ完成セサルニ先チ協議ヲ調ヘタルモノアリテ手續上前後ヲ謬レルモノアリタリ鑑定人ハ何レモ選定濟ニシテ其ノ選定及鑑定ニ關シテハ概シテ批難スヘキ點ナシ監督員出張ノ際已ニ鑑定ヲ了シタルアリ未全支局ニ涉リ鑑定ヲ了セサルモノアリ鑑定ヲ要シタル事項ハ一部ノ出張所ヲ除ク外製鹽地ノミニシテ建物以下ニ對シテハ前述セル如ク已ニ申請額カ調査額以下ニシテ協議纏リタルヲ以テ之ヲ要セサルニ至レリ製鹽地ニ付テモ多クハ已ニ申請人カ調査額ト同一ノ申請ヲ爲シ居ル爲形式的ニ之ヲ了シタルアリ其ノ鑑定ノ際ハ出張所長其ノ席ニ臨ミ調査ノ説明ヲ爲シ支局長之ニ臨ミタルハ稀ナリ或地方ニ於テハ支局ニ於テ鑑定人心得ナルモノヲ制定シ之ニ依リ鑑定セシメタルアリ各號調査書ハ大體ニ作成シ居レルモ調製記載方區々ニシテ不備ト認メ注意又ハ指示セシ事項頗ル多ク一取扱所ニ於テモ四十件ノ多キニ及ヘルモノアリ勿論形式ニ關スルモノ多キヲ占ムルモ間々否ラサルアリ今各所共通ノ缺點ヲ揭示スレハ目錄ト記載事項ノ不突合ノモノ各種調査書相互ニ於テ煎熬場所關係者ノ住所氏名ノ不突合標準適用ニ對シ増減ナキモノ除外物件ノ整理ナキモノ單價ノ記入ナキモノ價格不權衡ノモノ關係ノ添附書類ト記載事項ノ不突合ノモノ等アリ間々計數ニ違算ノモノモアリタリ尙之ヲ各種調査書別ニ説明セハ法第二條第一號交付金調査書ニ在リテハ承繼又ハ煎熬場製鹽者ノ異動ノ事由記載ナキ爲交

付金ハ兩年分ニ依ルヘキモノナルヤ一年分ニ依ルヘキモノナルヤ不明ノモノ、法第二條第三號交付金調査書ニ在リテハ法第五條ノ價格穩當ナラサルモノ、土地臺帳面ノ氏名ト所有者ノ相違スル場合其ノ關係ノ不明ナルモノ、禁止後見込價格ハ全支局ヲ通シ變化ナク一率ヲ以テ算出セルモノ、總テノ計算方カ調査員ニ依リ統一ヲ缺キ居ルモノ、法第二條第四號建物設備器具器械交付金調査書ニ在リテハ品目カ長官達ノ品名ト相違スルモノ、所有權證明書ト名稱箇數所有者住所氏名ノ不突合、必要箇數ト使用箇數ト相違スル場合ニ於ケル記載方ノ不備ナルモノ等ニシテ其ノ他ニハ印鑑證明書ノ提出ナキモノ、證明書ト住所氏名不符合ノモノアリタリ實地調査監督ニ於テハ標準物件ノ内容計算カ符合セサルモノ、價格不當ノモノ、標準適用ノ穩當ナラサルモノ、廢止認定ノ嚴ニ失スルアリ寬ナルアリタリ

製鹽禁止後ニ於ケル土地ノ利用關係者ノ轉業專賣取締等ニ付テハ監督員ハ出張ノ際ニ於テ縣廳郡衙等ニ就キ親ク囑託調査ノ勞、轉業等ニ關シ配意ヲ煩セシヲ謝シ將來ニ於ケル取締等ニ付テモ尙援助ヲ與ヘラレムコトヲ打合セタリ而シテ禁止後ノ處分ニ關シテハ何レモ時機ニ適セル方法ヲ講シタルヲ見ル或地方ニ於テハ最初製鹽者ハ九月末日マテ採鹹ヲ爲シ鹹水ノ持越ハ當然ノ權利ト思惟シ居タルニ出張所ヨリハ之ヲ避ケル方針ヲ採リタル爲同業者ノ會同ヲ催シ一致ノ行動ヲ執ル旨協議セシ處アリシカ其ノ後當局者ノ說示當ヲ得タル爲差タル持越鹹水ナキニ至ラシメタルハ獨リ法ノ精神ニ適ヒタルノミナラス一面ニハ專賣取締上安全ナラシムルヲ得タリ從來人民質朴ニシテ犯則等少ナキ地方ニ在リテハ將來ヲ戒メ何等ノ施設ヲ爲ササリシカ高知地方ノ如キニ於テハ從來犯則ヲ爲シ來リタル地方タリシヲ以テ手續第三十四條ノ検査票札ヲ附スルト同時ニ一々採鹹煎熬器具ニ對シ封印ヲ施シ所有者ニ之カ保管ヲ命シタルアリ其ノ注意至レリト雖尙禁止後ニ於テ殘餘ノ鹹水ヲ煎熬セシモノアリテ檢舉セラレタルモアリ其ノ他自家用鹽密賣犯

則ヲ出シタルモノアリ又或地方ニ於テハ禁止後ノ取締ニ付テハ全ク計畫ヲ樹テ居ラサルモノアリタルヲ以テ此ノ際竈等ハ取壊スヘキヲ注意セシモアリ其ノ他地方ニ依リテハ適當ノ方法ヲ以テ釜ハ封印ヲ施シ月ニ二三回ハ必巡回スヘキ計畫ヲ立タルモノアリ適當ノ處置ト謂フヘシ整理事務取扱方ニ付テハ支局長會議ノ際詳細之カ指示ヲ爲シ監督員出張ノ際ニモ實地ニ就キ指示スルコトトセルモ調査監督ノ進行ニ伴ヒ新ニ疑義ヲ生シ又ハ取扱ノ一定ヲ要スルモノアルヲ認メ更ニ數次關係支局長ニ對シ左ノ事項ヲ通牒シ取扱方ノ統一ヲ期セリ

甲第一六五一號收納部長依命通牒、專賣支局長宛（明治四十三年七月二日）

交付金下付ヲ得ヘキ製造者

- 一 法第一條第三項ニ禁止ノ際現ニ製造ヲ爲ス者トアルハ禁止ノ際現ニ製造ノ許可ヲ受ケ且製造ヲ爲シ得ル状態ニ在ルモノヲ謂フモノナルヲ以テ禁止ノ際製造ノ許可ヲ受ケ居レルモ採鹹地、煎熬場及煎熬用主要物件若ハ其ノ一ヲ毀滅又ハ讓渡シ其ノ製造方法ニ鑑ミ其ノ現狀ニ於テ製造ヲ爲シ得サル状態ニ在ルモノト認メラルル者ハ之ニ該當セサルモノトス尙同條第四項ニ依リ製造ヲ廢止シタルモノト認メタル製鹽地ニ於テ製造シタル者ニシテ禁止ノ際迄廢止ノ状態ヲ繼續セルモノ亦勿論之ニ該當セサルモノトス
 - 二 鹽製造ノ許可ヲ受ケタル者カ明治四十一年中又ハ明治四十二年中鹽ノ製造ヲ廢止シ更ニ鹹水製造ノ許可ヲ受ケタルトキハ前ノ鹽製造者ノ資格ハ消滅シタルモノナルヲ以テ鹽製造者トシテハ轉業交付金ヲ下付セス其ノ製鹽地ハ法第五條第五號該當トシテ鑑定ニ付スヘキモノトス
 - 三 鹹水製造ノ許可ヲ受ケタル者カ明治四十一年中又ハ明治四十二年中鹹水ノ製造ヲ廢止シ鹽製造ノ許可ヲ受ケタル者ハ前ノ鹹水製造者ノ資格ハ消滅シタルモノナルヲ以テ鹹水製造者トシテハ轉業交付金ヲ下付セサルモノトス
 - 四 省令第八條ニ依リ製造禁止後ニ於テ承認ヲ受ケ物件ノ讓渡ヲ爲シタルモノハ其ノ讓受人ニ對シテハ交付金ヲ下付セス禁止ノ際ニ於ケル所有者ニ對シ交付金ヲ下付スルモノトス
- 轉業交付金
- 五 明治四十一年二月以後相續ニ因ラスシテ製造ノ承繼ヲ爲シタル場合ニ於テハ法第四條第一項但書ニ依リ明治四十二年ノ納付鹽賠償金額ニ依リ轉業交付金ヲ算出スルモノトス
 - 六 鹽製造者ニシテ許可ニ係ル製造ヲ全部他人ニ承繼セシメ同日更ニ他人ヨリ製造ヲ承繼シタル場合ニ於テハ其ノ製造者ノ納付ニ係ル明治四十一年及明治四十二年ノ納付鹽賠償金額ヲ通算シ其ノ兩年ノ平均ヲ以テ轉業交付金算出ノ基礎ト爲スモノトス此ノ場合ニ於テ許可ノ指令カ同日ナラザリシトキト雖其ノ出願カ同日ニシテ取扱官署ノ都合ニ因リ差異ヲ來セルモノナルトキハ尙右ニ依リ通算シ取扱フモ妨ナシ
 - 七 明治四十一年一月以前ヨリ製鹽ニ著手セルモノニシテ明治四十一年中又ハ明治四十二年中孰カ全ク納付鹽ナキ場合ニ於テモ其ノ納付鹽ノ賠償金額ノ二箇年平均ニ依リ轉業交付金ヲ算出スルモノトス
 - 八 製鹽者ニシテ採取鹹水ノ内一部ヲ製鹽シ一部ヲ賣渡シタル場合ニ於ケル轉業交付金ノ計算方ハ納付鹽賠償金額ト鹹水賣上代金ト各別ニ交付金額ヲ算出シ調査スルモノトス

製造著手

九 製鹽地ニ對スル交付金ノ計算ニ付テハ製造承繼後ノ製造ハ之ヲ製造ノ著手ト認メサルモ轉業交付金計算ニ付テハ承繼後ノ製造ハ之ヲ法第四條第一項

但書ノ著手ト認ムルモノトス

十 明治四十一年一月以前ニ製造許可ヲ受ケタルモ製造ニ著手セサル者ヨリ明治四十一年二月以後之ヲ承繼シ製造ニ著手シタル者ハ法第四條第一項但書

ニ該當スルモノトス

十一 法文中製造ニ著手トアルハ鹽田製鹽及鹹水製造ニ在リテハ鹹水ノ採取(持濱)ヲ謂ヒ海水直糞製鹽又ハ鹹水買入製鹽ニ在リテハ煎熬ヲ爲シタルモノ

ニ非サレハ著手ト認メサルモノトス

製造 廢止

十二 法第一條第四項ノ廢止ハ製鹽地ニ付認定スヘキモノニシテ製造者ニ付之ヲ定ムヘキモノニ非ス從テ製造廢止現狀調査簿ハ製鹽地ニ付記載スヘキモノトス

ノトス

十三 心得第十四ノ三(イ)ノ(1)ニハ鹽田製鹽者ニシテ製鹽地ヲ讓渡シ又ハ毀滅シタルトキハ建物設備器具器械ヲ所有スルモ廢止ト認ムルコトトナリ居ルモ

其ノ製鹽地ヲ讓受ケ又ハ借受ケタル者カ製鹽スル場合ニハ其ノ土地ハ廢止ト認メサルハ勿論トス

十四 製鹽地ニ對シ荒地免租ヲ出願シ許可ヲ得タル場合ト雖直ニ之ヲ以テ製鹽地ヲ毀滅シタルモノト認メス實地ノ狀況ニ基キテ認定スヘキモノトス

十五 製鹽地共有者ノ一人カ製造禁止ノ際製鹽ヲ廢止シタリト認メ得ヘキトキト雖其ノ土地カ他ノ共有者ニ於テ製鹽セララル以上之ニ附屬スル建物設備

器具器械ニ對シテモ交付金ヲ下付スヘキハ勿論トス

十六 製鹽地ノ一部分ヲ毀滅シタルモ尙主要部分ヲ所有スル爲法第一條第四項ノ製造廢止ト認メサル場合ニ於テハ毀滅荒廢ニ委セル部分ノ製鹽地ニ付テ

ハ之ヲ除外シテ交付金ヲ下付スルモノトス

十七 專賣法施行後一回モ製造シタルコトナキモノニ在リテハ製造廢止現狀調査簿ノ記入ハ一々實地ニ就キ調査スルヲ要セス廢止認定ノ事由實地ノ調査ヲ省略シタル事由等ヲ附記スルヲ以テ足レリトス

十八 手續第八條ノ製造廢止現狀調査簿ニハ製造方法、製造者及所有者ノ住所ヲモ記入シ置クモノトス

製 鹽 地

十九 煎熬場構内ニ於テ包装材料、燃料又ハ製鹽用具ノ貯藏竝濱子部屋等ニ使用セル敷地ハ省令第三條ノ製鹽地ニ包含スルモ製鹽以外ニ使用セルコト明

ナル部分ハ除外スルモノトス

二十 煎熬場敷地ト同一構内ニ在ル土地ニ於テ製鹽専用ノ器具器械ノ製作修繕ヲ爲シ居ル場合ニ在リテハ建物ハ之ヲ認メサルモ其ノ敷地ハ製鹽

ニ供用スルモノト認ムルモノトス

二十一 居宅又ハ納屋ノ一隅ニ於テ鹽ノ煎熬竝鹽又ハ鹹水ノ貯藏ヲ爲ス場合ハ其ノ敷地ニ對シテハ交付金ヲ下付セス但シ相當ノ區劃ヲ設ケ製鹽専用タル

コトノ區分明ナルモノハ省令第三條ニ依リ其ノ供用セル區域ニ限り製鹽地ト認ムルモノトス

二十二 居宅外ニ於ケル建物ナキ竈ノ敷地及之ニ附屬スル煎熬ニ必要ナル土地ハ鹽製造許可臺帳ニ於テ其ノ位置ヲ認メラレ居ルモノニ限り煎熬場敷地ト

シテ交付金ヲ下付スルモノトス

二十三 明治四十二年十二月ノ現狀ニ於テ釜屋存在セシモ其ノ後災害ノ爲毀壞シテ僅ニ其ノ痕跡ヲ止ムルモノハ現狀ニ據リ製鹽以外ニ使用セリト認メ得

ヘカラサル場合ニ限リ其ノ敷地ハ煎熬場敷地トシテ交付金ヲ下付スルモノトス

二十四 製鹽用燃料ノ貯藏等ニ要スルモノトシテ鹽製造許可臺帳中煎熬場位置ノ内ニ認メラレタル土地ト雖實際必要以外ノ部分ハ製鹽地トシテ認ムルニ

及ハサルモノトス但シ製鹽地ノ境界ニ付テハ別ニ定メタル標準ニ依ル

二十五 枝條架ノ敷地ハ製鹽地ト認ムヘキモ其ノ樋管ノ架設敷ノ如キハ製鹽地ニ包含セサルモノトス

二十六 煎熬場ト同一構内又ハ之ニ準スヘキ場所ニ在ル鹽又ハ鹹水製造用ノ事務所ニ供用ノモノハ其ノ建物ニ付テハ交付金ヲ下付セサルモ其ノ敷地ニ付テハ交付金ヲ下付スルモノトス但シ製造者管理人事務員等ノ住宅ト認ムヘキモノハ其ノ敷地ニ付テハ交付金ヲ下付セサルモノトス

二十七 煎熬場ト同一構内又ハ之ニ準スヘキ場所ニ於テ鹹水貯藏用容器ヲ定置セル敷地ハ許可ヲ受ケタル位置ニ限リ製鹽地ト認ムルモノトス但シ建物ナキモノハ桶ノ定置セル地積ヲ標準トシテ必要ノ段別ヲ認定スルモノトス

二十八 聯接シタル採鹹地ノ間ニ鹹水輸送装置ノ樞數アリテ其ノ地目ハ鹽田ナルモ採鹹地トハ別筆ニシテ許可地ニ非サルモノノ如キハ製鹽地ト認メサルモノトス

二十九 潮溜ハ許可地番内ニアルモノニ限リ製鹽地ニ包含セル溝渠ト看做スヘキモノトス

三十 堤防ハ採鹹地ニ非サルモ鹽田中ニアル畦畔ノ如キハ製鹽地ノ中ニ包含スルモノトス

三十一 土地臺帳面ヨリモ許可臺帳面ノ段別大ナル場合ハ土地臺帳面ニ依ルハ勿論ナルモノ一筆中幾部分ヲ限り許可シタル場合ハ許可段別ニ依ルモノトス

三十二 一筆ノ土地ヲ二人ニ許可シタル場合ニ在リテハ其ノ併合シタルモノカ土地臺帳ニ符合スルトキハ之ニ依リ段別ヲ定ムルモノトス

三十三 一筆ノ製鹽地中控除スヘキ部分アルトキハ實際製鹽ニ使用スル部分ヲ實測シテ段別ヲ計算スヘク採鹹地ニシテ控除スヘキ地カ小部分ナルトキハ控除スヘキ部分ヲ實測シテ段別ヲ算出スルモ妨ナシ

三十四 製鹽用建物敷地ト同一構内ニ在ル住宅敷地トノ境界ハ支局長會議注意事項第十六ニ依リ定ムヘキハ勿論ナルモノ兩者ノ間隔大ニシテ實際製造ニ使用スル部分僅少ナル場合ノ如キハ製鹽ニ必要ナル限度ニ於テ適當ニ其ノ限界ヲ定ムルモノトス

三十五 製鹽地種類ノ區分ニ付テハ溜子部屋燃料置場包装置場等ノ敷地ハ實地ノ狀況カ煎熬場貯藏場又ハ鹹水貯藏場ト區分シ得ヘキモノハ現實ノ用途別ニ區分記載シ僅少ニシテ是等ノ敷地中ニ包含セラルトキハ別ニ區分ヲ要セサルモノトス

三十六 製鹽地段別ハ歩ニ止メ歩ニ滿タサル部分ハ切捨テ計算スルモノトス但シ市街宅地ハ均ニ止ムルモノトス

製鹽ノ繼續

三十七 他業ノ餘暇僅ニ一日乃至十數日位ノ製造ヲ爲スヲ常態トスル如キ地方ハ別ニ特殊ノ事情ナキ限り製造ヲ繼續シタルモノト見ルヲ得ヘク一年中一日モ製鹽ヲ爲ササルモノハ製造ヲ繼續セサルモノト認ムルモノトス

三十八 採鹹地ノ一部低濕ナル等ノ事故ニ因リ繼續シテ採鹹シ得サルモノアルモ之ヲ以テ製造ノ不繼續ト爲スヲ得ス但シ天災ノ爲採鹹シ得サルモノアリタル場合ノ如キハ製造ヲ繼續セサルモノトス

製鹽地ノ價額

三十九 成工後價額トハ加工地ノ成熟價額ヲ謂ヒ加工後見込價額トハ成工後價額ヨリ省令第十二條ノ工費及金利ヲ減シタル金額ヲ謂フ即チ省令第五號様式ノ一、手續第四號様式ノ一、同二、第五號様式ノ三、第七號様式ノ一、等ハ總テ加工後見込價額ヲ記入スヘキモノトス尙手續第八號様式ノ一禁止後見込價額ハ加工利用ノ土地ニ在リテハ加工後見込價額ヲ記載スルモノトス

四十 製鹽地ノ禁止後見込價額ニ付支局長會議注意事項第二十五ニ加工利用地ノ工費ニ金利ヲ加算シタル金額カ成工後ノ見込價額以上ニ上ル場合ニハ利用ノ見込ナキモノトシテ調査スヘシトアルモノ右ハ加工利用ノ計算方ヲ示シタルモノニシテ土地ハ直ニ現實ノ利用見込立タサルモ原野、池沼又ハ雜種地等トシテ幾何カノ價額アルヲ常トナスヘキヲ以テ價額調査ノ際特殊ノ事由ナキ限り其ノ儘利用トシテ可成相當價額ヲ見積ルヘキモノトス

四十一 省令第十一條但書ニ依ル鹽田製鹽ノ類地ハ普通ニ製鹽ニ従事シタルトキノ生産力ヲ豫想シ其ノ普通生産力ノ相類セル鹽田ヲ以テ類地ト看做スヘ

キモノトス但シ鑑定價額カ他ノ鑑定ニ付セザリシ隣接地ノ見積價額ヨリ著シク高價ニ上ルカ如キ不權衡ナキ様注意スヘシ

四十二 製鹽地ヲ加工シテ田畑ト爲ス如キ場合ニ於テ加工後成熟迄ニ耕耘費又ハ肥料代等ヲ要スルモ其ノ時ノ收穫ト共ニ加工後見込價額ノ算定ニ計入セサルモノトス

四十三 禁止後其ノ儘利用スル土地ノ價額カ加工後ノ價額ヨリ著シク高キ見込明ナルトキハ其ノ土地ニ付テハ加工費ノ見積計算ヲ爲ササルモ妨ナシ

四十四 採鹹地官有地ニシテ煎熬場敷地民有地ナル場合ノ如キハ省令第十一條ニ依ルヘキモノニ非シテ煎熬場敷地ノ價額ハ總テ法第五條第五號ニ依リ鑑定ニ付スヘキモノトス

四十五 製鹽地カ僅ニ煙突敷地ノミ官有地ニ互ルカ如キ場合ニ於テ官有地カ製鹽許可地ニ含マサルトキハ民有地ノミニニ付法第三條ニ依リ製鹽地ニ對スル交付金ヲ算定スルモ妨ナシ尤モ煙突敷地カ製鹽許可地ニ含ムトキハ第五條ニ依リ鑑定ニ付スヘキハ勿論ナリ

四十六 採鹹地ト煎熬場敷地ト所有者ヲ異ニスル場合ニハ其ノ土地ノ鑑定價額ハ關係數製鹽地ノ總價額ヲ算出シ採鹹地ト其ノ他ノ製鹽地トノ價額ノ區分方ハ必シモ段別ノ按分ノミニ依ルコトナク時價等ニ鑑ミ適宜算出スルモノトス

四十七 支局長會議注意事項第二十二ノ殘存價額トアルハ禁止後見込價額ノ意ニシテ本項ノ趣旨ハ製鹽地ノ價額カ法第三條ニ依ルトキハ著シク低キ場合ニ於テモ時價ニ依リ計算セス若禁止後見込價額ヨリ低キトキハ交付金ハ下付セサルノ意味ナリ

四十八 鹽製造者カ明治四十一年中ニ於テ製鹽地段別ヲ增加シ豫テ許可ヲ受ケ居ル製鹽地ト併セテ製鹽ヲ爲シタル者ハ法第四條第二項ニ依リ新舊兩地ヲ併セ繼續セル明治四十二年中ノ納付鹽賠償金額ニ依リ製鹽地ノ交付金ヲ算定スルモノトス

四十九 同一人ノ所有ニ屬スル製鹽地ニシテ明治四十一年中ハ一段歩ニ付製鹽ヲ爲シ明治四十二年ニ於テ五畝歩ヲ他ノ製鹽者ヨリ承繼増加シタル場合ニ於テ五畝歩ニ付テハ明治四十一年明治四十二年共ニ納付鹽賠償金額ヲ區分シ難クシテ一段歩ニ付テハ明治四十一年分ノ納付鹽賠償金額ヲ區分シ得ヘキトキハ一段歩ニ付テハ法第四條第三項ニ依リ五畝歩ハ法第五條第四號該當トシテ鑑定ニ付スルモノトス

五十 數人カ共有セル土地ニシテ採鹹地ハ區分使用シ煎熬場ハ共用セル場合ニ於テ共有者ノ一人カ明治四十一年明治四十二年共ニ採鹹セザリシ爲煎熬セザリシ場合ノ如キハ其ノ採鹹セザリシ部分ヲ除キタル他ノ採鹹地ト煎熬場敷地トヲ併セ法第三條ニ依ルヘキモノトス

五十一 所有者ニ變更ナク製造者ニモ變動ナク唯其ノ製鹽地ノ一部ヲ廢止シ又ハ他ノ用途ニ使用シタル場合ノ如キ現在ノ製鹽地ニ對スル納付鹽ノ數量ヲ區分シ難キモノハ法第四條第二項又ハ第五條第二號ニ該當スヘキモノトシテ調査スルモノトス但シ明治四十二年ニ變動アリ明治四十一年ハ變動セザル前ノ狀態ニテ繼續セルトキハ明治四十一年ノ納付鹽數量ニ依リ段別ニ應シ交付金ヲ下付スヘキ製鹽地ノ納付鹽數量ヲ算定スルモノトス

五十二 土地ノ禁止後見込價額ハ水閘等ノ存スル爲特ニ其ノ價值アルトキハ其ノ價值ヲ含メ計算スルモノトス

五十三 製鹽地ノ加工ヲ要スルモノニ付テハ成工後ニ於ケル價額(工費金利ノ差引計算ヲ爲ササル前ノ價額)ヲ申請書標準價格評決書、調査書、鑑定書中加工後見込價額算出ノ基礎トシテ附記セシムルモノトス

納付鹽賠償金額

五十四 納付鹽賠償金額ハ納付書ノ賠償金乘算額ニ依ラスシテ事實仕拂ヒタル賠償金即チ厘位切捨計算後ノ額ニ依ルヘキモノトス

五十五 支局長會議注意事項第二十七ノ納付ノ日トアルハ持參收納ハ受入命令ノ日付指定引渡ハ引渡ノ日付ヲ謂フモノトス

五十六 賠償金額調書ハ煎熬場ヲ數人カ共同使用スル場合ニ在リテハ各製造者毎ニ採鹹地段別ニ應シテ明治四十一年分明治四十二年分納付鹽賠償金額ヲ記入シ採鹹地以外ノ製鹽地ハ納付鹽賠償金額欄ノ記載ヲ爲サス合計ニ於テ段別金額ヲ記入整理スルモノトス

五十七 賠償金額調書ハ所有者ヲ異ニスル製鹽地ニ對スル納付鹽賠償金額ヲ區分シ難キモノニ在リテハ合計ノ儘記入シ關係製鹽地トノ連絡ヲ明ナラシム

ルモノトス

五十八 賠償金額調書中備考一但書及四ノ場合ニ於テハ左記ノ通記載スルモノトス

(一) 製鹽者一人ニシテ數人ノ所有ニ係ル製鹽地ニ於テ製造スル場合ハ段別ニ計ヲ附シ同欄ニ於テ納付賠償金額ヲ合算記載スルコト

(二) 一人ノ所有ニ係ル製鹽地カ多數ノ製鹽者ニ依リ使用セラルル場合ニ於テハ製鹽者毎ニ區分スルハ勿論ナルモ可成之ヲ併列記載シ段別ニ計ヲ附スルコト

(三) 明治四十一年又ハ明治四十二年中鹽ノ製造ヲ承繼シタルモノアル場合ハ承繼ノ結果其ノ重複スル段別ハ之ヲ朱記シ備考欄ニ其ノ理由ヲ附記シ且煎熬場毎ニ計ヲ附スルコト

五十九 賠償金額調書中平均欄ニハ法第四條中其ノ第一項本文ニ該當スルモノ以外ニ在リテハ規定ニ基キ交付金算出ノ基礎ト爲スヘキ當該年分ヲ記入スルモノトス

六十 賠償金額調書中平均一段當ノ欄ハ納付賠償金額ノ平均一段當ヲ記入スルモノトス

六十一 賠償金額調書中ノ賠償金額欄ハ法第三條ニ依ル計算ノ基礎トナラサルモノト雖土地ニ對スル明治四十一年分明治四十二年分ハ必ス記入スヘク又納付鹽ナキモノト雖段別以上ノ各欄ハ調査記入シ置クモノトス但シ同一標準區域内ノ製鹽地全部官有地ナルトキハ本簿ノ記載ヲ要セス

建 物

六十二 鹹水溜ノ上部ニ床ヲ設ケ其ノ一部ヲ物置(製鹽用トス)又ハ溜子部屋等ト爲セルモノハ之カ爲テ必要トスル床根太等ハ除外シテ建物ノ價額ヲ見積ルモノトス但シ建物ノ構造カ主トシテ鹹水溜上家以外ノ目的タルコト明ニシテ其ノ大部分カ前記ノ用途ニ使用セラレ製鹽専用ニ非サルモノト認メ得ヘキトキハ其ノ建物ニ對シテハ交付金ヲ下付セサルモノトス

六十三 二階建建物ニシテ下層ハ鹽貯藏ニ専用シ上層ハ省令第四條以外ノ用途ニ使用セル如キ場合ニ於テハ各使用部分ノ廣狹ニ應シ其ノ建物全體ノ價額ヲ按分シテ貯藏ニ専用スル建物ノ交付金ヲ算出スルモノトス其ノ敷地ハ煎熬場ト同一構内又ハ之ニ準スヘキ場所ニ在ルトキハ全部ニ對シ交付金ヲ下付スルモノトス

六十四 濱稼人カ其ノ家族ト共ニ常住シ一般ノ濱子部屋ト認メ得ヘカラサルモノハ住宅ト看做シ其ノ敷地ニ對シテハ交付金ヲ下付セサルモノトス

六十五 指定引渡地等ニ於テ數人ノ製鹽引渡ノ便宜ノ爲一定ノ場所ニ鹽ヲ貯藏シ置キ販賣業者ニ於テモ之ヲ鹽貯藏ニ使用スル如キ場合ニ在リテハ其ノ建物カ煎熬場ト同一構内又ハ之ニ準スヘキ場所ニ在ルトキト雖其ノ建物ハ専用ト認メス其ノ敷地ニ付テハ他ニ鹽貯藏場ナキ場合ニ限り製鹽ニ併用スルモノト認ムルモノトス

六十六 建物設備器具器械ニシテ製鹽以外ノ用途ニ併用スルヲ常習トスルモノハ専用ト謂フヲ得ス但シ一時ノ利用ニ過キサル事情アルトキハ實地ノ使用状態ニ應シ之ヲ鑑別スルモノトス

六十七 鹹水溜上家支持ノ爲土槽中ニ組立アル木材ハ上家支持ノ目的ノモノニ限り建物ノ一部トシテ計算スルモノトス

六十八 鹹水貯藏用容器(槽)ヲ支持シ又ハ滿量ノ際ニ於ケル破裂ヲ防止スル爲直ニ容器ニ柱ヲ釘附シ板葺又ハ杉皮葺ノ屋根ヲ取附ケタルモノノ如キハ建物ト認メサルモノトス

六十九 鹹水貯藏用桶ノ上ニ二本ノ柱ヲ以テ支持セル垂レ庇狀ノ覆ハ建物ト認メサルモノトス

七十 煎熬場内ニ建設セル居出場ニシテ建物ニ取附ケ構成セルモノノ如キハ建物ノ一部トシテ調査シ建物ヨリ分離構成セルモノハ土地ニ定著シ其ノ中ニ包含セルモノト認ムルモノトス

第十章 調査ニ關スル監督

七十一 煎蒸釜ノ上部ニ設ケタル漏斗形ノ木製蒸汽抜ハ建物ニ取付タル特種ノ設備ニシテ除外スヘキモノトス從テ屋根裏以下ノ設備ハ建物ノ價額中ニ計入スヘキモノトス

七十二 伏小屋ニシテ草葺以外ノ屋根ノモノハ伏小屋造トシテ其ノ屋根ノ種類ヲ記入シ又塗屋ノ外側ニ簀ノ子又ハ板等ヲ張りタル建物ハ塗屋トシテ外張簀ノ子又ハ外張板ノ旨ヲ附記スルモノトス

七十三 一棟ノ建物ノ内幾部分ヲ製鹽ニ使用スル場合其ノ境界ノ壁柱等ヲ孰ニ屬セシムルカハ其ノ地方ノ慣習ニ依ルモノトス

七十四 建物坪數ノ測定方ハ内坪ニ依リ木造又ハ土造ノモノハ柱ノ中心ヨリ測リ煉瓦造ハ外側ヨリ測ルヘキモノトス但シ伏小屋ノ如キ内部ヨリ測定スルコトノ不可能ナルモノハ外側ニテ調査スルモ妨ナシ

七十五 建物坪數ハ總テ合ニ止メ合未滿ハ切捨計算スルモノトス
省令第五條ノ設備器具器械

七十六 省令第五條第一號ハ濃縮裝置ニ聯接セル總テノ聯系裝置ヲ包括スルモノトス
裝置トハ一定ノ不動ノ備付ヲ爲スニ非サレハ其ノ目的ヲ達シ得サル狀態ニ在ルモノヲ謂フモノトス

七十七 省令第五條第二號ノ据付裝置ハ原動機關、沈澱器、結晶槽何レノ裝置ヲモ包含スルモノトス

七十八 省令第五條第四號海水、鹹水又ハ鹹泉ノ汲揚輸送裝置トアルハ汲揚裝置、輸送裝置ト謂フ意ニシテ汲揚輸送ノ裝置ト謂フ意ニ非サルモノトス

七十九 沈澱器ハ機械製鹽ニ使用スヘキモノヲ主トセルモノニシテ鹽田製鹽ニ於テ「スマシ」ト稱シ單ニ汚物ヲ沈澱セシムル桶ノ如キハ包含セサルモノトス

八十 鹹水ノ濃縮及沈澱ヲ目的トシテ建設セル淺キ土槽(テラシ)ハ土地ニ定著セルモノナルヲ以テ省令第五條第二號沈澱器ニ該當セサルモノトス
鹹水溜ノ上部ヲ板張ト爲シ薄キ縁ヲ附シ鹹水溜ノ覆ト鹹水濃縮裝置トヲ兼ヌルモノハ(テラシト稱スル類)省令中ニ該當ナキヲ以テ交付金ヲ下付セサルモノトス

八十一 唧筒ニ据付裝置ヲ施シタルモノハ全體ヲ併セテ汲揚裝置トシテ取扱フモノトス

八十二 輸送裝置ニシテ之ヲ使用セル當該製鹽地外ニ設ケタルモノニ在リテハ地中ニ埋設セルモノト雖輸送裝置トシテ調査スルモノトス此ノ場合ニハ其ノ略圖ヲ調査書ニ添附スヘシ但シ當該製鹽地以外ノ製鹽地ヲ通過スルモノ更ニ其ノ通過スル製鹽地ノ鹹水ヲ併セ輸送スル場合ハ其ノ兩製鹽地ヲ通過スル連續輸送管ニシテ地中ニ埋設シタルモノハ交付金ヲ下付セサルモノトス

八十三 輸送用鐵管、竹管、土管、水管(箱樋共)ノ如キハ底部ノ小部分地中ニ埋レルモノト雖土地ニ定著セルモノト認メ難キトキハ裝置トシテ交付金ヲ下付スヘク其ノ全ク架空セルモノト雖使用セザルトキハ除外シ置ク如キモノハ除外スルモノトス

八十四 機械製鹽ノ場合ニ在リテハ省令第五條ノ海水濃縮裝置及之ト聯接スル裝置、汽管、排水管、汲揚輸送裝置(注入管ヲ含ム)ハ當該製鹽地ノ地中ニ埋設シタルモノト雖交付金ヲ下付スルモノトス

八十五 粘土、「セメント」等ヲ以テ作付タル鹹水輸送裝置ハ全ク露出スルモノト雖土地ニ定著セルモノナルヲ以テ交付金ヲ下付セス又右粘土樋ノ連結ニ使用セル數尺ノ箱樋ノ如キ亦同シ

八十六 輸送ニ用ウル釣瓶、歩板ノ如キハ輸送裝置ニ合マス槽及其ノ上ノ樋管ハ輸送裝置ニ入ルヘキモノトス

八十七 海水、鹹水又ハ鹹砂ヲ輸送スルニ用ウル舟車、水槽ノ如キハ輸送裝置ト認メサルモノトス

八十八 槽用トシテ築立テタル石垣又ハ道路等ノ下ヲ通過セル輸送管ヲ保護スル爲設ケタル石疊ノ如キハ之ヲ除外スルモノトス

八十九 許可外ノ海水溜及之ヨリ鹽田ニ海水ヲ輸致スル爲ニ設ケタル溝ノ如キハ海水輸送装置ニ該當セサルモノトス

九十 採鹹地ノ一隅ニ鹹水輸送起點トセル溜壺ノ上ニ輸送槽ヲ設ケ其ノ側ニ風除ト稱シ四周ヲ板圍トセルモノアリ右板圍ハ輸送装置ニ非サルヲ以テ槽ノ構造ヨリ除外スヘキモノトス

九十一 煎熬場内ニ鹹水濾過ノ爲砂ヲ充タル桶アリテ之ヨリ浸出スル鹹水ヲ受クル同形ノ桶ヲ相接シテ併列シ竹管ニテ相通シ之ヨリ自由ニ取除ケ得ヘキ箱樋ヲ以テ温メ釜ニ送水スルモノノ如キハ前者ハ鹹水濾過器ニシテ後者ハ貯藏用容器ニ外ナラス而シテ其ノ箱樋ハ輸送装置ト稱スヘキモノニ非ス

九十二 鹹水溜ヨリ汲揚ケタル鹹水ヲ輸送スル起點ニ煉瓦ニテ地上ニ築立テタル溜ノ如キハ(紀三井寺管内ニ會所ト稱スル類)土地定著ノ鹹水貯藏場ト認メ交付金ヲ下付セサルモノトス

九十三 鹽又ハ鹹水ノ製造者カ其ノ製造専用ノ設備器具器械ニ付特許ヲ受ケ又ハ之ヲ製作販賣又ハ使用スル權利ヲ買取シタル場合ニ於テ其ノ特許權又ハ買收費ハ交付金下付算定上直接ニ何等ノ關係ヲ有セサルハ勿論ニ付其ノ物件ノ價額ハ客觀的ニ之ヲ評價シテ算定スルモノトス

九十四 鹹水貯藏ニ用ウル槽ノ桶及甕(田堀釜屋瓢箪溜瓢箪等ヲ含ム)ハ常時大量ヲ貯藏スルト煎熬ノ便宜上少量ヲ移出貯藏置スルトヲ問ハス又其ノ露出セルト埋込メルトヲ問ハス省令第五條第五號該當ノ容器ト認ムヘキハ勿論ナルモ槽又ハ桶ノ底部ヲ木材ヲ以テ構成セシ「セメント」若ハ粘土ヲ以テ作レルモノ又ハ土槽(石簾ノ如キハ除外スヘキモノトス)

九十五 容器ニ附屬セル蓋又ハ覆ニシテ取り離シ得ルモノ又ハ容器ノ使用ニ供スル足場ノ如キハ容器ト區別シ除外スルモノトス

九十六 鹽田内ニ於テ主トシテ撒潮ニ用フル爲海水ヲ一時貯溜スル桶類(濱桶引桶半切ト稱スル類)ハ海水貯藏ト認メ難キヲ以テ交付金ヲ下付セサルモノトス

九十七 沼井ヨリ浸出スル鹹水ヲ受ケ容ルル前壺ハ鹽田ニ定著シタル沼井ノ一部ヲ構成スルモノト見ルヘキヲ以テ土製ノモノハ勿論桶槽若ハ甕等ヲ使用スル場合ト雖貯藏容器ト認メサルモノトス

九十八 沼井、沼井前壺又ハ土中ニ埋設セル輸送装置ノ價額ハ當該鹽田ノ價額中ニ包含セルヲ以テ禁止後利用價額ノ見積ニ付テハ是等ノモノハ別ニ其ノ利用價額ヲ見積ルヲ要セサルモノトス

九十九 省令第五條ノ鐵釜ハ亞鉛又ハ錳力製ノ釜ヲ包含セス底部鐵製ニシテ木造ノ縁ヲ附シタル釜ハ鐵釜トシテ取扱フモノトス

百 貝灰ヲ以テ作レル鹽煎熬用ノ釜ニ用ウル鈞金ハ省令第五條第七號ノ鈞金トシテ取扱フモノトス

百一 釜ト雖ノ建設費用區分シ難キ場合ニ在リテモ其ノ構造ニ基キ相當價額ヲ分割調査スルモノトス又温メ釜ノ竈ニ相當スヘキ部分ハ煙道トシテ取扱フモノトス

百二 明治四十二年十二月以前ニ相續ニ因ラスシテ製鹽ヲ承繼シタル者前製造者ノ使用セシ器具ノ幾部ヲ使用セス單ニ其ノ儘所有スルカ如キハ豫備ト認メ交付金ヲ下付セサルモノトス

省令第六條ノ器具

百三 除外シタル品目ニ相當スル實質ヲ有スル器具ハ其ノ名稱カ長官達ノ品目ニ該當スルモノト雖交付金ヲ下付セサルモノトス例ヘハ「スコップ」ヲ鹽すくひト稱シ又ハ鐵槌ヲこび紀どしト稱スルカ如キ場合ハ鹽すくひ又ハこび紀どしトシテ取扱ハサルモノトス

百四 鹽ノ製造ニ専用スル器具ニシテ其ノ材料、構造並用途ヲ異ニセサルモノ其ノ物ニ固有ノ名稱アリテ長官達ノ品目ニ對シ其ノ名稱カ符合セサル場合ハ交付金ヲ下付セサルモノトス

百五 同一ノ馬鍬ヲ或地方ニテハまんがト稱シ他ノ地方ニテハめがト稱スルトキハ其ノ稱呼ニ依リテまんがハ交付金ヲ下付シめがハ長官達ノ品目ニ該當ナ

第十章 調査ニ關スル監督

キヲ以テ交付金ヲ下付セザルモノトス

百六 こむト稱シ定著セザル沼井代用ノモノヲ使用セルモノハ(前壺ハ堀込メルアリ又据置ノモノアリ)土地ニ含ムモノト謂フヲ得サルモ設備器具器械トシテハ該當スヘキモノナキヲ以テ除外スルモノトス

百七 省令第六條第九號ノ器具ハ煎熬場内ニ於テ鹽揚又ハ苦汁ノ除去ニ用フル爲備付アルモノニ限り鹽貯藏場内ニ於テ鹽ノ貯藏又ハ處理ニ用フルモノヲ包含セス除外シタル器具ニシテ其ノ鹽貯藏場建物ニ取附アルモノハ之ヲ取除キテ建物價額ヲ算定スルモノトス

建物設備器具器械ノ價額

百八 心得第二十三ノ價額トハ建物設備器具器械ノ見積價額ヲ謂フモノトス而シテ鹽生産費調査方法ニ準シ見積價額ヲ計算スルトキハ其ノ修繕費ハ之ヲ加算スルモノトス

百九 心得第二十三ニ新設費又ハ新調費トアルハ計算上現在新設又ハ新調スルモノトシテ見積計算スル金額ニシテ目錄又ハ申請書等ノ金額ト必シモ同一ナルヘキモノニ非ス

百十 建物設備器具器械ノ修繕費ヲ加算スルハ禁止前ノ修繕費ニシテ禁止ノ際ニ仍效果ヲ餘ス場合ニ限ル其ノ計算方ハ其ノ效果ノ及フ期間ヲ以テ修繕費ヲ除シ一年當ヲ算出シ之ニ既往ノ年數ヲ乘シタル金額ヲ總修繕費ヨリ控除シ其ノ殘額ヲ建設費ヨリ計算シタル殘額ニ加算スルモノトス

百十一 禁止後見込價額ハ最大ノ價額ヲ見積ルヘキモノナルヲ以テ可成廢タ其ノ利用方ヲ調査シ例ヘハ器具ノ如キハ地金又ハ薪ト爲シ得ヘキモノノ如キ僅微ノ殘價ト雖見積リ計上スルモノトス

百十二 禁止後見込價額計算ニ際シ土地ノ價額トシテハ建物ノ取除費ヲ見積リ建物ノ價額トシテハ其ノ取除費ヲ見積ルカ如キ重複ノ見積ヲ爲ササル様注意スヘシ

百十三 建物ハ築造セラレタル形態ニ於テ最多ク其ノ利用ヲ見出シ得ルヲ常トスルヲ以テ禁止後ニ於テ直ニ現實轉用ノ見込立タサルトキト雖取壊スモノトシテ禁止後見込價額ヲ算出スルカ如キコトナク土地ノ事情ニ鑑ミ建物トシテノ相當利用價額ヲ求ムルニ努ムヘク例ヘハ建物ノ敷地カ他人ノ所有ナル場合ニ於テモ鹽田カ自己ノ所有ナル場合ノ如キハ特別ノ事情ナキ限り其ノ建物ハ取壊サスシテ利用シ得ルモノトシテ價額ヲ計算スルモノトス

百十四 原動機關、洗濯器、結晶槽ト其ノ据付装置又ハ煙道ト煙突ノ如キ聯接セルモノニシテ總テ交付金ヲ下付スヘキ物件ナルトキハ之ヲ包括シテ評價シ必シモ分割スルヲ要セザルモノトス

百十五 同一種目ノ器具器械多數アルトキ製鹽禁止後一時ニ多數ノ需要ナク僅少ノ數ナレハ相當價額アル場合ノ如キハ可成其ノ單價ヲ標準トシテ全數量ノ價額ヲ計算スルモノトス

百十六 修繕ノ爲新築又ハ新調費ノ三分ノ二以上ヲ費シタルモノノ如キハ鹽生産費調ニ準シ改築又ハ新調トシテ調査スルモノトス

百十七 手續第三十五條ノ見込價額ハ調査價額ヲ謂フニ非ス協議セムトスル見込ノ價額ヲ謂フモノトス

標準價格評決

百十八 標準價格評決書ヲ作成スルニハ豫メ一標準區域内各調査物件ニ付區域内ヲ通シテ上中下ノ範圍ヲ定メ其ノ各範圍内ニ於テ標準トシテ最適當ナル物件ヲ選擇シ調査スルモノトス其ノ上中下ノ區分ハ之ヲ定メタル根據ヲ附記説明スヘシ

百十九 一調査區域内ニ於ケル同一製造方法ノ製鹽地僅ニ一二ニ過キスシテ特ニ標準價格ヲ評決スルノ必要ナキ場合ニ在リテハ評決書ノ作成ヲ省略スルモ妨ナシ但シ其ノ理由ヲ詳具シ申報スヘキモノトス

百二十 製鹽地標準價格評決書作成ニ付テハ

- (一) 鹽田製鹽ニシテ採鹹地、煎熬場敷地、鹽貯藏場敷地等ト所有者ヲ同フスル製鹽地ニ對シテハ法第三條ニ依リ得ヘキ類地ヲ標準トシテ調査シ種類欄ニハ製鹽地ノ種類ヲ併記シ見積價格欄ニハ法第三條ニ依リ計算シタル金額ヲ記載スルモノトス
 - (二) 鹽田製鹽ニシテ採鹹地ト其ノ他敷地ト所有者ヲ異ニスル製鹽地ニ對シテハ法第三條又ハ省令第十一條ニ依リ得ヘキ類地ヲ標準トシテ調査シ製鹽地ノ種類毎ニ別紙ニ調製シ見積價格欄ニハ法第三條ニ依リ計算シタル金額ヲ記載スルモノトス
 - (三) 鹽田以外ノ製鹽地ニ對シテハ類地トシテ比準シ得ヘキ宅地ヲ標準トシテ調査シ種類欄ニハ宅地トシテ記載シ見積價格欄ニハ適當ノ方法ニ依リ算定シタル其ノ時價ヲ記載スルモノトス
 - (四) 標準地ノ種類區分方ハ右ノ外實地ノ狀況ニ應シ必要ト認ムル程度ニ之ヲ定ムルモ妨ナシ
- 百二十一 製鹽地標準價格評決書中ノ見積價格欄ニハ總賠償金額ヨリ算出シタル一段歩賠償金額ニ基キ其ノ百分ノ十一ノ二十倍ニ相當スル金額ヲ記載スルモノトス
- 百二十二 標準價格評決書ニ於ケル上中下ノ區分ハ見積價格ノ多少ニ依ルヘキモノナルヲ以テ鹽田製鹽ニ在リテハ法第三條ノ計算ニ依ル價格ノ多キモノヲ上トシ少キモノヲ下トスルモノトス
- 百二十三 製鹽地標準價格評決書中禁止後見込價格以下ノ金額記入欄ニハ用途ノ異ナルモノ多數アリタルトキハ合計ニテ掲上スルモノトス
- 百二十四 製鹽地標準價格評決書ハ一般ニ段當ヲ以テ記載スヘキモノ一部ハ其ノ儘利用トナリ殘部ハ加工後利用ト爲ルトキハ一段歩ニ對スル禁止後見込價格及加工後見込價格ヲ按分シ其ノ合計金額カ一段當トナル様記入シ備考欄ニ各段別歩合及一段當各見込價格ヲ區分記載スルモノトス
- 百二十五 加工費標準價格ハ加工ヲ要スルモノノ加工費ノ標準ヲ求ムルノ趣旨ニ出テタルモノナルニ因リ製鹽地標準價格評決書ト必シモ同一ノ土地ニ據リ作成スルヲ要セス別箇ノ土地ニ據リ定メタルトキハ製鹽地標準價格評決書備考欄ニ其ノ旨ヲ記載シ置クモノトス
- 百二十六 建物及設備器具器械標準價格評決書中ノ新中古ノ區分ハ經過年數ニ據リ適宜之ヲ定メ其ノ區分ノ標準ヲ説明スルモノトス而シテ新中古ノ一ハ標準ト爲シタル物件ニ該當スルヲ要スルモノ他ノ二ハ之ニ基キ推算掲上シ其ノ事實ヲ備考ニ附記シ置クモノトス
- 百二十七 建物標準價格評決書ニハ建設年月及保存期間ヲ備考ニ記載スルモノトス
- 百二十八 設備器具器械標準價格評決書ノ必要箇數ハ其ノ地方ノ實況ニ據リ適當ニ之ヲ定メ設備器具器械交付金調査書ノ必要箇數ハ各自營業ノ狀態ニ據リ評決書ノ必要箇數ヲ標準トシテ適當ニ之ヲ定メ評決書ノ必要箇數ト相異アルトキハ其ノ事由ヲ記入シ尙調査書ニ掲ケタル必要箇數カ其ノ現實使用箇數ト相異アルトキハ其ノ事由ヲモ詳記シ置クヘシ
- 百二十九 設備器具器械標準價格評決書中必要箇數ハ實際ノ事情ニ據リ一戸前トシテ定ムルモ妨ナシ又溜桶ノ必要箇數ヲ記入スル場合ニ於テ其ノ桶ノ大小一定セスシテ箇數トシテハ一定ノ標準ヲ求メ難キ場合ニ在リテハ例ヘハ二十石入相當ノ箇數トシテ調査記入スルモ差支ナシ此ノ場合ニハ其ノ旨ヲ説明附記スルモノトス
- 百三十 器具ノ必要箇數ハ製鹽最盛期ニ使用スルモノニ依ルモノトス
- 百三十一 設備器具器械標準價格評決書中同一品目ニシテ形狀ノ大小又ハ構造ノ差異ニ因リ特ニ區分評決ヲ必要トスルモノハ同一品目ニ對シ其ノ異ナル毎ニ記載スルモノトス此ノ場合ニハ適用ノ際其ノ必要箇數ノ重複ヲ來ササル様備考ニ説明ヲ附シ置クモノトス

交付金調査

百三十二 標準價格評決書ノ適用方ニ付テハ各調査物件ノ上中下ノ區分又ハ新中古ノ區別ヲ判定シタル上相當標準價格ヲ基礎トシ價額決定ヲ要スル物件ノ現狀ヲ參酌シテ其ノ價額ヲ適當ニ査定スルモノトス此ノ場合ニ於テハ上中下又ハ新中古ノ區分及増減事由ヲ交付金額調査書中標準價格ニ對スル増

減事由欄ニ記入スルモノトス

百三十三 交付金ヲ下付スヘキ建物設備器具器械ノ種類及數量ハ政府ノ定ムル所ニ依ルヘキモノナルヲ以テ協議又ハ鑑定ニ付スヘキモノニ非ス又手續第
十三條ノ必要箇數ノ認定ハ支局長ニ於テ之ヲ攝行スヘキモノトス

百三十四 一標準區域内ニ於ケル製鹽地一二箇所ニ止マリ標準價格評決書ヲ作成セサルトキハ交付金調査書ニハ評決書ニ準シタル計算基礎ヲ附記スルコ
トトシ手續第四十五條ニ依ル標準價格亦之ニ準シ適宜調査スヘキモノトス

百三十五 交付金ヲ下付スヘキ物件ノ交付金額算出ニ付テハ同一人ノ所有物件ニシテ禁止後見込價額カ一ハ見積價額ヨリ低ク一ハ之ヨリ高キ場合ト雖常
ニ申請書毎ニ通算シテ交付金額ヲ算出スルモノトス

百三十六 豫備調査ノ際交付金調査ニハ規定ニ依リ交付金ヲ下付スヘキモノニ限り調査記入シ除外スヘキ物件ハ當初ヨリ記入ヲ要セサルモノトス但シ禁
止後利用價額ノ少キ物件ニ對シテノミ交付金ノ請求ヲ爲シ利用價額ノ高キ物件ニ對スル請求權ヲ拋棄セムトスル者アルトキト雖豫備調査ニ於テハ價
額ノ計算ハ兩者ヲ合シ之ヲ爲シ置クモノトス

百三十七 建物設備器具器械等ノ價額、經過年數等ノ調査ハ豫備調査ノ場合ニ於テモ禁止ノ際ニ於ケル現狀ヲ豫測シ調査スルモノトス

百三十八 手續第五號様式中本調査ノ欄ニハ本調査ノ結果豫備調査ニ對シ異動アリタルトキハ其ノ事由ヲ又異動ナキトキハ其ノ旨ヲ記入スル外本調査進
行ニ關シ重要ト認メタル事項ヲ記入スルモノトス

百三十九 本調査ノ結果交付金調査書中豫備調査ニ基ク記載事項ニ異動ヲ生シタルトキハ手續第五條ニ依リ相當欄ヲ修正シ文字ハ朱記スルモノトス

百四十 法第二條第三號交付金調査書、建物交付金調査書及設備器具器械交付金調査書中交付金額ハ計ノ欄ニ於テ差引記入シ種類毎ニ記入ヲ要セサル
モノトス

百四十一 協議又ハ鑑定ノ結果交付金調査書記載ノ調査金額ト異ナルモノハ製鹽地ニ在リテハ見積價額、禁止後見込價額又ハ加工後見込價額ヲ交付金調
査書相當欄ニ建物設備器具器械ニ在リテハ差額ヲ同交付金額欄ニ記載シ鑑定又ハ協議ヲ了シタルモノハ全部ニ付協議又ハ鑑定濟ノモノハ表題ノ上部
欄外ニ其ノ一部ノモノハ備考欄ニ「鑑定濟」又ハ「協議濟」ノ文字ヲ朱記スルモノトス

百四十二 手續第三十五條ノ見込價額ハ調査價額ノ範圍内ニ於テ適宜之ヲ定ムルモノトス若協議カ調査價額以上ニ非サルハ繰リ難キ爲已ムヲ得ス調査價
額以上ニ於テ協議セムトスルトキハ豫メ具情稟申スヘキモノトス

百四十三 手續第三十六條ニ依リ一部分協議濟ノ場合ニ申請書ニ協議濟ノ記載ヲ爲スハ協議價額カ申請書記載價額ト同一ナル場合ニ限り其ノ異ナル場合
ニ在リテハ第三十五條第二項ニ依リ承諾書ヲ提出セシムルモノトス

百四十四 手續第三十五條第二項ノ協議濟ノ記載及其ノ認印ハ申請書表題上部欄外ニ明瞭ニ記載スルモノトス

百四十五 交付金ハ請求ニ因リ下付スヘキモノナルニ依リ鑑定ニ依ル金額カ請求ニ基ク金額ヨリ高キトキハ請求額ニ據ルモノトシテ取扱ヲ爲スモノト
ス

百四十六 省令第七條ノ部分トアルハ改修増築ノ部分ヲ謂フニ非ス其ノ價額ノ増加シタル部分ヲ謂フモノトス

百四十七 省令第九條ニ依リ交付金下付ヲ爲ササルハ該條各號ニ該當セル物件ニ限ルモノニシテ其ノ他ノ部分ノ交付金下付ニ影響ヲ及ボスヘキモノニ非
ス

百四十八 手續第四十八條ニ該當スヘキモノアルトキハ當該物件カ全部ナルト一部ナルトヲ問ハス申報ヲ要スルモノトス

百四十九 各號交付金調査書ノ記入ハ一行中右側ニ細書シ本調査又ハ訂正等ノ記入ニ餘地ヲ存スル様記入方ニ付注意ヲ爲スモノトス

百五十 一煎熬場ニ屬スル製鹽地ノ所有者ヲ異ニスル場合ニ於テ關係所有者間ニ納付鹽賠償金額ノ區分ニ付協議纏マル見込アルトキハ申請書提出前ト雖各人ヲシテ豫メ其ノ賠償金額ヲ申出シメ之ニ依リ調査スルモ妨ナシ

百五十一 法第二條第三號交付金調査書中賠償金額欄及第三條ニ依ルヘキモノノ價額欄ハ法第三條ニ依ルモノニ限り記載シ法第五條ニ依ルモノ(省令第一條ノ適用ヲ爲)ハ右ニ欄共ニ記入ヲ要セサルモノトス

百五十二 製鹽地ノ交付金下付申請者カ土地臺帳面ノ所有者ト符合セサル場合ニ於テハ事實所有者タルコトノ相當證明書ヲ提出セシメ之ニ基キ其ノ確實ナルヲ認定シタルトキハ交付金下付スルモ妨ナシ

百五十三 建物設備器具器械ノ價額調査ニ際シ當業者供述ノ價額カ支局ニ於テ調査シタル價額ヨリ低キ場合ハ申請書ニハ當業者供述ノ價額ヲ記載セシムヘキモ尙交付金調査書ニハ調査價額ヲ記入シ置キ交付金決定ノ参照ニ供スルモノトス

百五十四 建物設備器具器械ノ見積價額ハ鹽生産費調ノ方法ニ依リ新設又ハ購入費ト保存年等ヨリ算出シ計算ノ基礎ヲ附記シ置クヘシ若此ノ計算ニ據リ算出シタル價額カ實際見込價額ヨリ高キ場合ニハ保存年等ノ見込ヲ再調シ不權衡ナキ様計算記入スルモノトス

百五十五 設備器具器械交付金調査書ハ省令第五條第六條ニ區分シ作成スヘキモノトス

百五十六 省令第五條ノ設備器具器械ノ品目ハ第五條各號ノ名稱ヲ記載シ特種ノ品名アルトキハ之ヲ左傍ニ附記シ尙説明ヲ要スルモノハ別紙ニ記載添附スルモノトス

百五十七 設備器具器械ノ種類品目ハ省令ニ列記セル順次ニ記入シ長官達ノ品目ハ達ノ文字ヲ用ヒ記入スルモノトス

百五十八 設備器具器械ノ保存期間ハ同一種目ノ物件ト雖使用ノ狀況保管上ノ注意等ニ應シ各別ニ相當期間ヲ定ムルモノトス

百五十九 法第二條第三號賠償金額調査書及法第二條第一號交付金調査書ノ備考ニ「明治四十二年十二月末日現在ヲ以テ記入シ以後異動アリタルトキハ訂正スヘシ」トアルハ別行ニ改記スルニ非シテ其ノ部分ノ訂正スレハ可ナルノ意ナリ

百六十 交付金調査書及標準價額評決書計算ノ基礎ハ可成具體的ニ之ヲ記載スルヲ要ス殊ニ標準價額評決書ニ在リテハ特ニ之ヲ詳記シ必要アルトキハ別紙ニ記載スルモノトス

百六十一 區有又ハ字有ニ屬スル製鹽地ニ付テハ市町村制ニ依リ其ノ性質ヲ調査スヘキハ勿論ナルモ土地臺帳納稅ノ整理方其ノ他行政上ノ取扱カ純然タル區有ニ準シ取扱フ慣例アルトキハ之ニ依リ取扱フモ妨ナシ

百六十二 許可段別ト土地臺帳ノ段別ト不突合ノ場合ニ於テ許可段別ヲ變更セムトスルトキハ本局ニ稟申ノ上訂正スヘキモノナルモ許可出願事項中ノ誤謬發見ナルトキハ此ノ際支局限リ訂正シ置クモ妨ナシ

百六十三 手續第三十四條ニ依リ検査票札ハ建物ニ付テハ取扱上差支ナキ限ハ之ヲ附セサルモ妨ナシ建物ニ検査票札ヲ附シタルトキハ建物交付金調査書中保管方指示ノ欄ニ番號ヲ附記スルモノトス

百六十四 派出所ニ於テ製鹽地整理事務ノ取扱ヲ爲ストキハ手續第二十八條ニ依リ署印ハ其ノ所管ノ支局又ハ出張所ノ署印ヲ用フヘキモノトス

百六十五 煎熬場ヲ共同使用スルモノハ製鹽地目錄ニ製造者ヲ列記シタル上其ノ旨ヲ附記スルモノトス

百六十六 省令第一條第二項中増減變更トアルハ使用ニ應シテ自然減耗スルカ如キモノヲ包含セサルモノトス

百六十七 少額ノ交付金下付請求者カ代理人ヲ以テ目錄、申請書提出ノ場合ニ於テハ目錄提出ノ際目錄、申請書ノ提出及交付金受領ニ關スル委任狀ヲ添附提出セシメ當該官署ニ於テ便宜ノカ體本ヲ作成シテ目錄又ハ申請書ニ添附シ置キ原本ハ交付金受領ノトキ添附差出スモ妨ナシ

第十章 調査ニ關スル監督

百六十八 申請書ニ添附スヘキ印鑑證明書ハ委任者被委任者ノ分共ニ添附提出セシムルモノトス

百六十九 申請書ニ記載スヘキ提出通數ハ他ノ專賣官署ニ提出シタルモノヲ算入セサルモノトス

百七十 目錄又ハ申請書ニ記載スヘキ新調費、建設費ノ不明ナル場合ハ其ノ旨ヲ當該欄ニ記入セシムルモノトス

百七十一 目錄又ハ申請書ノ新調費、建設費ノ如キハ建設、新調當時ノ價額ヲ調査スヘキ管ナルモ其ノ見込ノ立チ難キ場合ハ現時ノ價額ヲ調査掲シ其ノ旨備考ニ記載スルモ妨ナシ

百七十二 煎熬場ト同一構内ニ在ル住宅敷地等ヲ除外シタルトキハ其ノ實測圖ヲ調査書ニ添附スヘキモノトス

百七十三 寺院ノ所有ニ關シ目錄又ハ申請書ヲ提出スルトキハ明治十四年内務省達乙第三十三號ニ基キ檀家總代又ハ信徒總代三人以上ノ署名捺印ヲ爲サシムルモノトス

百七十四 共有物件ト個人所有ノ分トハ目錄及申請書トモ各別ニ調製セシメ共有ノ分ニ對シ共有者中一人ヨリ目錄又ハ申請書ヲ提出シタルトキハ其ノ他ノ者ヨリ目錄ノ提出及交付金下付申請ヲ爲スコトヲ委任シタル書類ヲ添附セシメ置クモノトス

百七十五 數採鹹地ノ所有者カ煎熬場敷地ヲ共有スル場合ニ協議ニ依リ採鹹地ト煎熬場敷地トノ間ニ納付鹽ノ數量ヲ區分シ得ヘキトキト雖申請書ハ共有ノ分ト單獨所有ノ分トヲ各別ニ提出セシムルモノトス

百七十六 製鹽地ノ共有者中死亡又ハ行先不明ノモノアリテ其ノ財産ノ管理ニ關スル正當代理人ナキトキハ親族又ハ他ノ共有者ヲシテ本人ノ爲管理ノ手續ヲ爲サシメ整理事務進行上支障ナキヲ期スルコト尤後日爭ヲ生セシメサル様特ニ注意スルモノトス

百七十七 一棟ノ建物ヲ二人ニテ所有スル場合(部分所有)ニ於テ各所有者ノ所有部分ニ對スル申請書等ノ記載方ハ各々其ノ部分ヲ明記セシムルモノトス

百七十八 製鹽地整理法第二條第三號交付金下付申請書中製造者住所氏名欄ニ多數人名ノ記入ヲ要スル場合アルトキハ別ニ附記シ當該欄ニハ何某外何名ト明記シ置クモノトス

百七十九 省令第一號様式製鹽地目錄ハ同様式備考ニ依リ煎熬場ヲ異ニスル毎ニ煎熬場敷地其ノ他各種類毎ニ區分記載スルコトナルモノ一筆ノ土地ニ二箇以上ノ煎熬場ヲ有シ各煎熬場所屬段別明ナラザル場合ハ適宜分割掲上セシメ差支ナキモノ其ノ段別ノ合計ハ土地臺帳段別ト符合スルコトニ注意ス

百八十 製造専用設備器具器械目錄及設備器具器械交付金申請書中現在場所トアルハ當該物件ヲ藏置スヘキ場所ヲ謂フモノトス

百八十一 納付鹽賠償金額調書記載方ハ異動年月日欄ノ日付迄ノ所有者又ハ製造者ヲ書シ其ノ賠償金額ヲ記入シ年末迄異動ナキモノハ末欄ニ日付ヲ記セス氏名金額ヲ記載スルモノトス尙所有者又ハ製造者孰カ一方異動ノ場合ニ於テモ其ノ前欄異動記載後ノ賠償金額ヲ記載シ合計金額ハ當該年納付鹽賠償金額ニ符合スル様記載スルモノトス

百八十二 納付鹽賠償金額調書中土地所有者又ハ製造者ノ異動ハ相續ニ因ル承繼相續以外ノ承繼等ヲ區分シ備考ニ其ノ旨ヲ附記スルモノトス

百八十三 納付鹽賠償金額調書様式備考ニ「休業ノ月日及期間」トアルハ不繼續ト看做ス場合ヲ記載スヘキモノニシテ天候又ハ季節ノ關係等ニテ採鹹煎熬セサルコトアルモ記入ヲ要セサルモノトス

禁止後處分

百八十四 製造禁止後持越鹹水ニテ製造セル鹽又ハ持越鹽ニ對シテハ自家用鹽ノ承認ヲ爲スヘキモノニ非サルモ禁止ノ日迄ニ一箇年分法定限度迄ノ自家用鹽ノ承認ヲ與フルハ妨ナシ

百八十五 禁止後ニ於テ煎熬ヲ承認セルモノハ可成製造ヲ了シタル後ニ於テ器具等ヲ調査スルコトニ取扱フモノトス其ノ價額ハ調査ノ際ノ價額ヲ以テ禁止後ノ價額トシテ見積ルモノトス但シ之カ爲器具器械ノ數量ヲ増加スルコトナキ様注意スヘシ

甲第一七四號收納部長通牒、專賣支局長宛 (明治四十三年七月十三日)

- 一 手續第三號様式法第二條第三號賠償金額調書ハ備考五ニ據リ製鹽地ノ種類毎ニ記入スヘシトアルモ探鹹地ト其ノ他敷地トノ所有者同一ナル時ニ在リテハ賠償金額欄ノ記入ハ探鹹地ノ行ニ合算掲記セシムヘキモノトス
- 二 標準價格評決書ハ製造方法ノ異ル毎ニ作成スヘキモノナルモ鹹水製造ニシテ探鹹地、鹹水貯藏場、採鹹用器具ハ鹽田製鹽ノ場合ト同一ナルトキ同一標準ヲ以テ評決スルモ妨ナシ
- 三 省令第十一條ハ法第五條ニ依リ鑑定ニ付スルモノノ鑑定方法ヲ制限シ法第三條ノ計算ニ依リ總製鹽地ノ價額ヲ定メ其ノ範圍内ニ於テ各製鹽地ノ價額ヲ定ムルノ趣旨ニ外ナラサルヲ以テ省令第十一條ニ依リタル各製鹽地ノ價額ヲ以テ直ニ法第三條ニ依リタルモノト謂フ能ハス從テ省令第十一條ニ依ルヘキモノハ法第二條第三號交付金下付申請書、法第二條第三號交付金調査書中法第五條ニ依ルヘキモノトシテ取扱フモノトス
- 四 一標準區域内製鹽地カ全部法第三條ニ依ルヘキモノナルトキハ製鹽地標準價格評決書ハ作成ヲ要セス又省令第十一條ニ依ルヘキ製鹽地ニ對シテハ所有者同一ナルト否トヲ問ハス標準價格評決書ヲ作成シ關係數製鹽地ノ總價額ノ範圍内ニ於テ定ムヘキ各製鹽地ノ價額ノ算定標準トナスヘキモノトス
- 五 七月二日甲第一六五一號注意事項百二十ノ中(二)ニ見積價格欄ニハ法第三條ニ依リ計算シタル金額ヲ記載スヘシトアルハ關係數製鹽地ノ總賠償金額又ハ其ノ法第三條ニ依ル金額ヲ直ニ段別ニ按算出スルノ意ニ非シテ數製鹽地ノ法第三條ノ計算ニ依ル總見積價格ヲ心得第十九及七月二日甲第一六五一號注意事項四十六ノ趣旨ニ依リ適當ニ區分算定シ記入スヘキモノトス此ノ場合ニハ賠償金額欄ハ記入ヲ爲サス若區分ノ標準ヲ納付賠償金額ニ據リタルトキハ其ノ計算基礎トシテ説明スルニ止ムルモノトス
- 六 七月二日甲第一六五一號注意事項百六十四ニハ派出所ニテハ申請書返戻ノ際ハ所管ノ支局又ハ出張所印ヲ押捺スヘシトアルモ書類回送ノ爲時日ヲ費シ申請書提出期限ヲ逸スルノ虞アルヘキヲ以テ派出所ニテハ豫メ支局又ハ出張所印押捺ノ附箋ヲ受ケ置キ之ニ記入返戻スヘキモノトス但シ其ノ受拂ヲ明ナラシメ不取締ナカラシムルヲ要ス
- 七 申請書提出期限後誤謬訂正ノ申告アルトキハ物件ノ種類數量價格ニ付テハ申請書ノ訂正ヲ爲サシメサルモ其ノ他ノ事項ニ付テハ相當訂正スルモ妨ナシ
- 八 開墾年期中ノ土地ニシテ現状ハ既ニ目的地タル鹽田ニ變換セラレ居ル場合ト雖目錄及申請書ニ記載スヘキ地目ハ土地臺帳面ノ原地目ヲ記載シ年期中ノ旨附記セシムルモノトス
- 九 出張所區域内ニ稅務署管内ニ涉ル爲鑑定人ハ稅務官吏ヨリ選定スヘキモノノミ各稅務署毎ニ別ニ選定ヲ必要トスル場合ノ如キハ手續第四十三條ノ鑑定區域ヲ區分シタルモノトシテ特ニ稟申スルヲ要セス手續第四十一條ニ依リ鑑定人選定稟請ノ際其ノ旨ヲ附記セシムルモノトス
- 十 建物ノ坪數ハ一棟毎ニ合未滿ヲ、製鹽地ノ段別ハ一筆毎ニ未滿(市街宅地ハ勾未滿)ヲ切捨ツルモノトス
- 十一 標準區域内ニ於テ採鹹地官有地ニシテ採鹹地外ノ敷地民有地ナルモノ多數ナル爲製鹽地價格ノ標準トシテ法第三條又ハ省令第十一條ニ依ルヘキモノヲ得難キトキハ生産力ノ中庸ヲ得タル製鹽地ニ付官有地タル採鹹地ト民有地タル煎熬場敷地トヲ併セ省令第十一條ニ準シ煎熬場敷地ノ價格ヲ適當ニ算定シ標準價格ト爲スモノトス

甲第一八七四號收納部長通牒、專賣支局長宛 (明治四十三年七月三十日)

一 製鹽地ノ加工後見込價額ヲ算定スルニ方リ其ノ製鹽地内ニ鹹水溜ノ如キ多クノ埋立費ヲ要スル部分アル場合ニ於テ其ノ埋立ヲ爲シタル場合全部ノ見込價額方埋立ヲ爲ササル場合全部ノ見込價額ヨリ低減スルトキハ其ノ製鹽地ノ調査ハ埋立ヲ爲ササルモノトシテ見込價額ヲ算定スヘシ

二 七月二日甲第一六五一號注意事項五十八製鹽地力數人共有ノ場合ヲ定メタルモ共有ニ非サル製鹽地又ハ他人ノ所有セル製鹽地ニ付テモ右ニ準シテ取扱ヒ妨ナシ

三 納付鹽賠償金カ製鹽場毎ニ各別ニ仕拂ハレサリシ爲省令第四號様式ノ交付金下付申請書ニ掲上セル賠償金額ハ其ノ合計カ實際ノ仕拂額ニ符合セサルコトアルヘシ右ノ場合ニハ手續第五號様式ノ一ノ交付金調査書ニハ實際ノ仕拂額ヲ計ニテ記入シ之ニ據リテ交付金額ヲ算出ヲ爲スモノトス

甲第二〇八三號收納部長通牒、專賣支局長宛 (明治四十三年八月三十日)

所有者ヲ異ニスル數製鹽地ヲ一括シテ其ノ納付鹽賠償金額ヲ知り得ヘキ場合ニ各所有者間ニ其ノ納付鹽賠償金額ノ區分ニ付協議纏リ關係所有者ヨリ其ノ旨申出タルトキハ手續第三號様式法第二條第三號賠償金額調書中其ノ賠償金額欄左傍ニ區分シタル賠償金額ヲ朱書記入シ其ノ旨ヲ備考ニ附記スルコトトシ協議申告書ハ別冊ニ整理シ編綴スヘシ

甲第二一六七號收納部長通牒、專賣支局長宛 (明治四十三年九月十二日)

一 法第一條第二項ニ現ニ鹽又ハ鹹水ノ製造ニ專用スルトアルハ同條第三項ノ現ニ製造ヲ爲ス者ノ專ラ製鹽ニ供用スルヲ云フモノニシテ本年七月二日甲第一六五一號通牒注意事項一ニ依リ現ニ製造ヲ爲ス者ノ專用スルモノニ非サレハ其ノ建物設備器具器械ニ對シテハ交付金ヲ下付セサルモノトス

二 製鹽禁止區域内ニ於テ禁止告示後天災ニ罹リ土地建物ヲ毀滅セルモノハ其ノ現狀カ製鹽シ得サル狀態トナレルモ整理ノ爲之カ復舊ヲ斷念シタリト認ムヘキモノニ在リテハ其ノ事情酌量スヘキモノアルニ依リ特ニ本年七月二日甲第一六五一號通牒注意事項一ニ拘ラス法第一條第三項該當トシテ轉業交付金ヲ下付スヘキモノトス

甲第二三七一號收納部長通牒、專賣支局長宛 (明治四十三年十月六日)

一 本年七月二日甲第一六五一號注意事項三十七ニ該當スル地方ニ於テ明治四十一年又ハ明治四十二年ノ中何レカ一年ニ納付鹽アリ他ノ一年ハ家用鹽ノミヲ製造シタル場合ニ在リテハ兩年共製鹽ヲ繼續シタルモノトシ其ノ製鹽地價額ハ兩年分ノ納付鹽賠償金額平均ニ依リ算定スルモノトス

甲第二四五二號收納部長依命通牒、專賣支局長宛 (明治四十三年十月十三日)

一 自然濱ニ於テ採鹹ヲ爲ス製鹽地ニ在リテハ法第一條第四項ノ廢止ノ認定ハ五月十日秘第二四〇四號取扱心得第十四ノ中鹽田製鹽ニ非サルモノニ準シ取扱フモノトス

二 火災ニ因リ建物ヲ毀滅シタルモノハ天災ニ準シ九月十二日甲第二一六七號通牒ニ依リ取扱フモノトス

三 省令第九條第二號申交付金決定前トアルハ交付金ヲ下付スヘキ物件ノ價額決定前即チ鑑定ニ付スヘキ場合ニ在リテハ同第十四條ニ依リ決定前ヲ協議ニ依ル場合ニ在リテハ協議ヲ調ヘタル日ノ以前ヲ謂フモノトス(十一月一日甲第二五六號ニテ訂正)

四 土地建物設備器具器械ニ對スル數量及價格ハ鹽又ハ鹹水製造禁止ノ際ニ於ケル現狀ニ依ルヘキモノナルヲ以テ豫備調査ノ際ニ於ケル見込ニ變動ヲ來

セルモノアルトキハ本調査ノ際遺漏ナキ様調査訂正スヘキモノトス

五 交付金ヲ下付スヘキ製鹽設備ニシテ未完成ニ至ラス本來ノ效用ヲ爲ササルモノハ當該設備トシテ交付金ヲ下付セサルモノトス但シ一部分完成ニ至ラサルモ完成シタル部分ト連接シ之カ力使用ニ付必要トスル構成部分ニ限り完成シタル部分ト併セ價格ヲ見積ルモノトス

六 枝條架製鹽ノ海水汲揚場上家ハ海水直糞製鹽ニ於ケル海水汲揚場上家ニ準シ省令第四條ノ建物ニ包含スルモノトシテ交付金ヲ下付スルモノトス

七 省令第六條ノ器具ニシテ同一物件ニ付同一町村内ニ於テ又ハ同一町村内ニ事情ヲ異ニスル數製鹽地アルトキハ同一部落ニ於テ長官違品目ニ該當ノ名稱ヲ唱フルモノト否サルモノトアル場合ニ該當ノ名稱ヲ唱フルモノカ惡意ニ出テタルニ非サルモノト認メラルル場合ニ限リ其地區内ニ使用セラルル同一物件ニハ一般ニ交付金ヲ下付スルモノトシテ取扱フモノトス

八 一調査區域内ノ一部分特殊ノ事情アリテ一般ノ標準價格ヲ適用スルヲ得ス又別ニ標準評決ヲ爲スノ必要ナシト認メタルトキハ其ノ旨ヲ當該調査區域ノ標準評決書ニ附記スルモノトス

九 省令第二條第二項ニ依リ申請書ニ附記スヘキ計算基礎及説明ハ整理施行上必要ト認メサルトキハ之ヲ省略セシムルコトヲ得

十 法第二條第二號交付金調査書鹹水賣上代金及數量ハ省令第十條ニ依リ決定スヘキモノナルヲ以テ必シモ當該交付金下付申請書ノ金額及數量ト符合セサル場合アルモ法第二條第一號交付金調査書ノ納付鹽賠償金ハ當該交付金下付申請書ノ金額ト符合スヘキモノトス

十一 製鹽地整理事務取扱手續ニ依ル各號様式中煎熬場所ヲ記載スヘキモノニ在リテハ普通ノ稱呼タル釜屋名ヲ附記スルモノトス

十二 法第二條第三號交付金調査書一通ノ中數地番ニ涉ルモノハ賠償金額以下ノ欄ハ計ニ於テ記入整理スルモノトス

十三 手續第三十五條第二項ニ依リ提出セシムヘキ承諾書ハ整理施行上妨ナシト認メタルトキハ見積價額禁止後見込用途禁止後見込價額欄ノ記載ヲ省略セシムルコトヲ得

十四 手續第四十五條第三項ニ依ル鑑定書ハ鑑定人中同一意見ノモノノミ連署作成セシムルモ妨ナシ但シ鑑定價格ノ平均ハ鑑定人ノ員數ニ應シ計算スヘキモノトス

右ノ外出張監督員ヨリ實地ニ臨ミ取扱上ノ疑義ニ關シテ指揮ヲ請ヒ來レルモノ其ノ他各支局長

ノ照會等ニ對シ指示シタル事項及注意事項ニ對シ決定シタル事項左ノ如シ

一 法第二條第一號交付金調査書ハ轉業交付金ノ有無ヲ決定スル調査ナルヲ以テ明治四十一年二月以後製鹽ニ從事シ明治四十一年ニ納付鹽アルモ明治四十二年ニナク從テ交付金ナキ者ト雖記入シ置クヘキコト(七月三十日)

二 設備器具機械交付金調査書ノ使用箇數ハ現實使用セル箇數(豫備ヲ含マス)ヲ記入シ必要箇數ハ七月二日甲第一六一號注意事項百二十八ニ依リ適當ニ定メタルモノ即チ交付金ヲ下付スヘキ箇數ヲ記入スヘキコト若現實使用箇數力必要箇數ヨリ少キトキハ其ノ使用箇數ニ依リ交付金ヲ調査スヘキハ勿論ニシテ其ノ場合ニハ其ノ旨ヲ備考ニ附記スヘキモノトス(七月三十日)

三 鐵釜ノ鈞金ハ左ノ取扱フコト(八月三日)

イ 鈞金ハ石釜ニ使用セルモノニ限ラス鐵釜ニ使用セルモノヲモ包含ス

ロ 石釜ノ築造ニ用フル鈞金ハ省令ノ鈞金ニ當ルヘキハ勿論トス

ハ 鐵釜ニ鑄附ケタル鈞金ハ釜ノ部分ト見ルヲ可トス

ニ 鐵釜ニ螺旋ニテ附著セル鈞附用ノ金モ價格計算ノ便宜上釜ノ部分ト看做シ調査スルヲ可トス

第十章 調査ニ關スル監督

ホ 鈞金ハ下向ノモノト上向ノモノトニテ區分スヘキモノニ非スシテ何レヲモ包含ス

四 鹽製造廢止ノ手續ヲ爲シ更ニ鹹水製造ノ許可ヲ受ケタルモノハ其ノ廢止ト許可トカ同日ナラサルモ出願カ同日ニシテ取扱官署ノ都合ニテ許可ノ日附カ後レタルモノナルトキハ法第五條第五項前段ニ該當セサルモノトシテ交付金ヲ下付スヘキモノトナシ調査スヘキコト然レトモ若シニ反シ鹽製造ノ廢止ト鹹水製造ノ許可トカ同日同フセサルカ若ハ其ノ出願カ同日ナラサリシトキハ鹹水製造許可後明治四十二年十二月迄ニ工事ニ著手シタル場合ノ外ハ法第一條第五項前段ニ依リ交付金ヲ下付シ得ラレサルモノトシテ調査スヘキコト(八月五日甲第一九一三號名古屋支局一連號)

五 被害建物ニ付テハ左ノ通取扱フコト(十一月二十八日)
イ 交付金下付決定前被災ノ爲建物ノ一部ヲ損傷セシ場合ニ於テハ其ノ損傷セル部分即チ效用ヲ失ヒタル部分ニ對シテノミ交付金ヲ下付セサルモノトス

ロ 交付金下付決定前被災ノ爲倒壞セル建物ニ對シテハ交付金ヲ下付スヘキモノニ非ス

六 鹽製造禁止區域告示後天災ニ罹リ土地建物ヲ毀滅シ鹽製造得サル狀態ニシテ整理ノ爲復舊ヲ斷念シタリト認ムヘキモノハ轉業交付金ハ下付スルコトトシテ差支ナキコト(九月二日)

七 數人ノ製造者煎熬場ヲ共同使用シ採鹹地ハ區分使用シ居ル場合ニ於テ製造者中ノ一人明治四十三年中製鹽ヲ廢止シタルトキハ廢止シタル採鹹地ヨリ採取シタル製鹽ニ對スル納付鹽賠償金ハ煎熬場敷地ノ價額算定上全然除外マルコトナク法第五條第四號該當トシテ鑑定ニ付シ省令第十一條ニ依リ殘部ノ採鹹地及煎熬場敷地ノ價額ヲ算定スヘキコト(九月二十三日)

八 枝條架製鹽ニ於ケル海水汲揚場ノ上家ハ海水直製製鹽ニ於ケル海水汲揚場上家ニ準シ省令第四條ノ建物ニ包含スルモノトシテ交付金ヲ下付スルコトニ取扱フコト(十月十二日)

九 七月二日附甲第一六五一號通牒製鹽地整理事務取扱方法注意事項中ニ關スル解釋(七月九日)

イ 「十二」ハ法第一條第四項ノ廢止ハ製鹽地ニ就キ認定スヘシトアルハ製鹽地ノ廢止ノ有無ヲ認定スヘシトノ意ニシテ土地ノミノ現狀ヲ標準トシテ認定ヲナスヘシトノ意ニ非ス

ロ 「十五」ノ製鹽地ハ主トシテ煎熬場敷地共有ノ場合ニ適用アルモノトス

ハ 「二十七」但書ノ意ハ桶ノ定置セル地積ヲ標準トシ之カ汲取ニ用フル場所等ヲモ併セ相當必要ノ段別ヲ認定スヘキノ意ナリ

ニ 「五十八」(二)ノ段別ノミニ計ヲ附スルハ同一人カ數製鹽地ヲ有スル場合目錄(列記)申請書(煎熬場每)ト段別ノ合計ヲ檢算スル等ノ參考ニ資スルモノトス

ホ 「六十三」ハ下層全部製鹽専用ノ場合ヲ謂フモノナルヲ以テ下層ノ幾部分製鹽ニ用フルトキハ相當分割スヘキハ勿論トス

ヘ 「九十八」ノ沼井等ハ鹽田ノ價額中ニ包含スルヲ以テ別ニ禁止後ノ價額ヲ見積ララストアルハ鹽田製鹽ニシテ採鹹地以外ノ敷地中ニ包含スル輸送装置ニ付テモ同様取扱フハ勿論トス

ト 「百四十一」ニハ鑑定ノ結果製鹽地ニ對スル調査書記載ノ金額ニ異動ヲ生シタル場合ハ鑑定ニ依リ見積價額禁止後見込價額又ハ加工後見込價額ヲ相當欄ニ記載スヘシトアルモ之カ爲交付金額ニ差異ヲ生スルトキハ交付金額欄ニモ當然新ニ算出シタル交付金額ヲ記載スヘキハ勿論トス

本調査終了後支局ヨリ提出スヘキ書類ニ對スル添附書類ニ付規定ノ不充分ナルモノアリ又右書類中同名異人ノ者ニ對スル整理方ニ注意ヲ要スルモノアリテ關係支局長ニ對シ左ノ如ク通牒ヲ

發セリ

甲第二八五〇號收納部長依命通牒、專賣支局長宛（明治四十三年十一月二十八日）
本年五月十日附甲第一一四一號製鹽地整理事務取扱手續第三十五條第二項ニ依リ申請者ヨリ提出セシメタル承諾書ハ同第四十七條ノ書類ト共ニ進達スヘキ儀ト御了知相成度

甲第二八九六號收納部長依命通牒、專賣支局長宛（明治四十三年十二月三日）
製鹽地整理事務取扱手續第四十八條ニ依リ省令第九條ニ該當シ交付金ノ下付ヲ要セサルニ至リタルモノノ申報ノ場合ハ交付金調査書ノ謄本ヲ添附スル儀ト御了知相成度

甲第三〇六八號收納部長依命通牒、專賣支局長宛（明治四十三年十二月二十一日）
本月三日附甲第二八九六號ヲ以テ取扱手續第四十八條ニ依リ省令第九條該當ノモノノ申報ノ場合ハ交付金調査書ノ謄本ヲ添附スヘキ旨及通牒候處右調査書ハ手数省略上原本ヲ添附スルモ差支無之候間御了知相成度

甲第三〇八〇號收納部長通牒、專賣支局長宛（明治四十三年十二月二十二日）
製鹽地整理交付金下付申請ニ對シ調査ヲ終了シ製鹽地整理事務取扱手續第四十七條ニ依リ書類進達ノ際ハ十一月二十八日甲第二八五〇號ニ依リ提出スルモノノ外尙左記書類ヲモ同時ニ併セ進達相成度

- 一 製鹽地整理事務取扱手續第七條ニ依リ調製シタル地圖
- 一 同手續第八條ニ依リ調製シタル製造廢止現狀調査簿
- 一 同手續第十四條ニ依リ調製シタル納付鹽賠償金額調査書
- 一 本年五月十日製鹽地整理事務取扱方法注意事項三十五ニ依リ納付鹽賠償金額ヲ協議區分セシメタル場合其ノ區分申告書

甲第三〇八三號收納部長通牒、專賣支局長宛（明治四十三年十二月二十二日）
製鹽地整理交付金下付申請者ニシテ往々同姓名ノ者有之調査上注意ヲ要スヘキモノト存候ニ付各出張所毎ニ同姓名ノ者ノミニ付住所及其ノ申請書番號ヲ記入シタル調査書ヲ作成シ製鹽地整理事務取扱手續第四十七條第二項ニ依リ提出スヘキ交付金額集計表ニ添附提出相成度尙他ノ出張所又ハ他ノ支局ニモ申請書ヲ提出シタルモノアルトキハ其ノ氏名ヲ調査シ關係説明書添附置候様被致度

甲第五四八號收納部長通牒、專賣支局長宛（明治四十四年三月八日）
少額ノ交付金下付申請者カ代理人ヲ以テ申請書提出ノ場合委任狀ヲ添附提出シタルモノニシテ昨年七月二日甲第一六一一號通牒注意事項百六十七ニ依リ申請書ニハ謄本ヲ添附シ原本ハ當該官署ニ留置ケルコトニ取扱ヘルモノハ此ノ際右原本竝之ニ附屬セル印鑑等至急本局ニ提出スルコトニ致度尤目錄及目錄ノミニ關スル委任狀ハ送付ヲ要セス